九日午前十一時現在立候補者驚派と、「東京十九日襲電」内都省調査十一別左の如し

三四三

政准民

友政

Ę

件も青森被事局は活動を開始し近。 青森縣第一區政友派練工候補の違反事 た。一方政友派練工候補の違反事 た。一方政友派練工候補の違反事

上防止に努む

けふの寫真

するに於いては南京の背後を養かすこと」なるので展介石氏は昨夜南京に在る中央軍兵卒約三千名を南京に在る中央軍兵卒約三千名を高流省杭州に向け輸送したが此等の電航は今朝梁上海郊外を迂廻する。

選に戦時無分績溢してゐる

當分全力を注ぐ

米會議に

佛内閣の成立する迄

前十時から倉舗領に於て開倉の領

都市計畫會議

けふ関東聴で

では、と中心とする英米 一人日發電」 佛國館の

佛後繼內閣

講演がある由 講演がある由 講演がある由

興驚の方が優勢らしい。 本堂、最後の苦肉作戦らしいが

満鐵側の出席者

政友の第一篇も一場の夢と消える政友の第一篇も一場の夢と消える

【北平十八日發電】山西軍事機關 の確實なる消息に使れば艦錦山氏 の確實なる消息に使れば艦錦山氏 は本日全軍九十六曜(十二ヶ節) は本日全軍九十六曜(十二ヶ節)

津浦線の側面を衝く

際同行し來るものと見らる。

0

山西軍々費

本の本事に入った日英米三国會 第10回 (本事に入った日英米三国會 第10回 (本事に入った日本来) 第10回 (本事に入った日本年) 第10回 (本事に入っ日本年) 第10回 (本事に入っ日本年) 第10回 (本事に入っ日本年) 第10回 (本事に入っ日本) 第10回 (本事に入っ日本) 第10回 (本事に入っ日) 第10回 (本

脱道部大長、緑道部拠艦参事、金線道部大長、緑道部拠艦参事、金

支那海關の

金換碎。率變更

三千七百萬圓

両玉祥氏も

六側を治安維持に當らしめ

一壁を裸解脈として建った。偽臓

は緑に関民政府が承認した山西金

同行せん

日中に

閣氏赴平の際

□ 長宮は二十三日まで ● 低延期の であるが、来だ日時決定せず交太 であるが、来だ日時決定せず交太

三日延期するやも知れぬと

一九日午前十

相の名にて最後の強い電視を全国各候補に向け

上の電響者を得總計二百四十五名以上の絕對過半

民政黨の談菓する當選確實者は二百十五名乃至二十名に邀し比

数を得べく見込立つに致となって此八十名中から三十名以

りさ最後の激勵電報

客で此内より七郎の高率を見込んでも百九十四名の當選に過ぎぬと見てゐる、なは十九日た而して同郷では政友會中當選確實なるは百二十四名で此外當素の嫌に

なは十九日朝海口首

盧氏

閻

系と

謀

九日發電』濱口首相は投票日前

を
 撃は
 最も
 音

す **濱口首相けさ全國民に聲** は権利 口を前に

九日午前、栗穂防止、殿正公平につき左の聡明を設 つて之が行使は飽くまで自由であり公正ででもなく選挙権の行使は立憲関民の尊き権選撃民が何人を其代表として調會に送るか **的前回の機選挙には栗檀** 社中明國革准 政 民立政同新友

版の複類旅費規基は断報の如く同 関東廊では十八日午前十時から會 原全旅費額約百二十萬圓中より七額に開する協議會を開催したが今 來に見ぬ緊張振りを示した。 関東廊では十八日午前十時から會 原全旅費額約百二十萬圓中より七

東京十九日發電」 新線縣北魚沼 で 東京十九日發電」 新線縣と得てる これらず小田響等が と得てる これらず小田響等が と得てる と 選挙がたとの理由で 署長布施縣と得てる と と ままり に選擧違反 三四 一一一四四一二六五 合力國 社 無民 計產衆農衆民

氏政黨の當選豫想

絶對過半數を獲得

濱口首相、

與黨各候補に對し

施室長を長崎啟事局に告報した事代がとして同倶樂部は十八日布事代がとして同倶樂部は十八日布事代がとして同倶樂部は十八日布

で十八日突虹上田市の民政派候都 田、岩村田麻區裁判所の應援を得 田、岩村田麻區裁判所の應援を得 温澤與四二氏の事務所を襲ひ家宅

際署に留置された

四三四四四 き附け運動費をせしめたものであ を対け運動費をはて俱樂部を組織 し大久保氏を擔ぐと所に同氏を設 し大久保氏を擔ぐと所に同氏を設 野塚第一區で候補を離退した ・ 大保八朔氏に絡んで村會議員小 ・ 大保八朔氏に絡んで村會議員小 ・ 大保八朔氏に絡んで村會議員小 より各地方長官宛左の電影通牒を継跡止の應省から十八日地方局長ではまる。 「東京十九日魏電」内細省ではま 月給生活者の 棄權防止

治廢運動を禁止 奉天當局外交協會に

た五年度観察補助費の内閣を示せ、ととは恐らくないであららと関東ことは恐らくないであららと関東

以上右削減を見るが如き

千餘國の節約を見て居るのである 国等は或は削減を見るか知れめが 国等は或は削減を見るか知れめが

高二億五千萬斤每百斤助 100、600 增五、7000

是薬獎勵補助 へで、A 増写、云宝 東亜煙草補切 五年度豫算、前年比較一滿洲棉花補助ば左の通り(單位匯) 一合補助!

『北平十八日張電』山西軍事機関 西北軍の先線隊は十八日磯州に到 西北軍の先線隊は十八日磯州に到 では、之は山西、西北戦がの連 が完成の親左である

ジキー 大連に逃避中 0

露支復交交渉は 南京で開く

中央政府の對露主張

郎 西村州大郎氏らの民政候補の 帯域に向く、驚いたのは小心郷太 で、急に居首を自分の選 大觀 觀

1117年00 減 17年00

000,000

走

馬

憂國の志士に

支那革命の成就に大なる力を

を得ぬ、开は國情の然らしむるさし得まい、支那に革命は止む 反断職盟と解するものに 鬼在の南京政 統一して居らぬが故に、其からん。されど國民黨は主 第内の前機を起し、 目

亦其結果として、内は暫く措き命の氣勢を易ぐるによかつた、

野むることが、亦支那革命の戦 がなることが、亦支那革命の戦 がなることが、亦支那革命の戦

000°E

總額五十三萬九千圓

地すれば四萬六千三百五十七圓の比すれば四萬六千三百五十七圓の

豫算に於ては「験項」に就て前年

000年

十五国でこれを四年度の豫定数に

旅費七萬圓節約

關東廳各課主任會議

これに難して大総省の査定が若し りまいとなるので矢張り不成立業 を出上要求されて居る、 で大張り不成立業

比し増額計上された農製補助の四一層の緊縮を見る場合は前年度に

助の五萬圓、満洲椋花補助の五千

あら 國民黨と名指して

避きは何ぞやっ

然るに拘らず其成就

ことから始むべし、比影响は革の変那革命も方向を換えねばなる変那革命も方向を換えねばなる

が、ありくと祭せらる」と云が、ありくと祭せらる」と云が、ありくと祭せらる官院歌求の間ではいるない。 華美なる無係振りが翻える。京政府の腓許では、青年處女

支那の悪中する國権恢復はすらどがそれで、これさへ出來れば

れとる、且南京政府は、國物候 で、実践に依然たる在來の で、実践に依然たる在來の で、実践に依然たる在來の

外には充分列國の同情を率き得 關東廳明年度の 勸業補助費

とである、かほグーメルグ大統領は本日ポアンカレー氏と合見し又は本日ポアンカレー氏と合見し又は治療派、急速社會業領袖連とも合 見した。會見後が氏は語る

思ひ氏の再組閣を望んであに内閣組織の権利を持つ人に大関組織の権利を持つ人

をいふことになると、大勢は低いなども、キャステングヴオートのなども、キャステングヴオートのなども、キャステングヴオートのなども、キャステングヴオートの 日を期して、全國的に投ぎられる 連鎖商店街進出豫定 店店 大磐山城

通

電三六一九

電五七四八

天米縣

するので総介、紙等の密機出が業 ってあるので総介、紙等の密機出が業 ってあるので同日は以後金建に依 ってあるので同日は以後金建に依 ってあるので総介とけずは更に増加 が、紙等の密機出が後は

優等日本中細毛糸 優等日本毛糸 スコッチ 一磅……三圓二十錢 磅

スタイルブツク續々入荷

佛米流行型

御用意は

校について御意見はありません

教育座談會国

中等學校に關する問題

實業教育…入學率(本社主催)

今、十七日には一富・

B 上り 金融解鉄 時間 (時間 二十八 の際語) る を見ばらび範疇の擬型 を翻取、明けて十四日はだるま機と を翻取、要十三日は橋根に登機し 中間。テの金時間(時價十二個) を翻取、要十三日は橋根に登機し 中間。テの金時間(時價十二個)

けふ御成年式

七名の暴漢拔刀 演説會場に 亂

福岡縣木屋瀬町八千代座の騒ぎ 淺原候補一一一で近る

す

職の目でこれ等の物體者を探して した、從つてこれが収締に當つて ある大連海陽、水上譽では鶫の目

日はもとより配過関係、職者で配としては住所氏名生年月日はもとより配過関係、職が、要請別その他要項目に直る評価が、要請別その他要項目に直る評価が、要請別名の他要項目に直る評価がある。因に調査を置くる語音を選ぐる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を選びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びる語音を認びません。

階下六年生宝に職落し重勝者六れる暇もなく女生徒を散せたま

期日は、内地と同日同時刻の十月一日午後家時、區域は開東の十月一日午後家時、區域は開東の十月一日午後家時、區域は開東が大人工作の大名生年月、日本もとより配通関係、職業、自

| 水戸十九日愛電 | 十八日午後零時半ごろ茨城縣結城郡山||村建常 | 南等小學校で豊休み中、舊校舎階 | 大人日午後零

本年は丁度十年目に相當する一個の機能を全國の機能を発達を全國の機能を開きるが、関東原では大名等であるが、関東原では大名等であるが、関東原では大名等のの機能を発展して、

と」なる模様である

ない。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 はいかは、 はい数名の者 では、 はい数名は にいまが、 にいま

00

ルーン練封いに(美

梁が腐つて

裁縫室墜

女生徒六名重

外に突き出したので右の冒張盗

事は十八日夜までに連類者一味で脈へ出でたことが判明、療藤

大汽で購入の

タンク船入港

去る大正九年國勢本調査施

各戸或は各個人につき調査すること を地方調査委員長とし警察場所部を地方調査委員長とし警察場所部を記憶を調査を調査委員として

質施につき協議す

高级

和文房製店の全国的3億0

値

金二、五〇

金三二〇

デヤケッに五千枚、六千枚を隠匿しるるが、何れも夜服の下の続付の

指令に

依るのであ

横領の達

遂に捕はる

詐欺や密輸

大連汽船においてはオイルシェー ル、パラフインを輸送する目的を もつて磁にノールウェーよりタン もので磁にノールウェーよりタン を行つてみたが、下で完成したの を行つてるたが、下で完成したの を行つてるたが、下で完成したの を行ってるたが、下で完成したの

交通巡捕を

侮辱の不都合者

ル 拳銃八挺を駿山に輸入密費し、 (ごも)は昭和三年四月十三日中村芝 でき)は昭和三年四月十三日中村芝

船は順敷二千四百

いては他船舶と相違はないが船内

「福岡十九日登電」福岡縣後手郡木屋瀬町龍場八千座における同縣第二區大米熊公職候補淺原郷三氏の政見登表演説會にて、十八日午後二時八幡より應援に來た豐田縣七の演説中、響或中の直方署司法を任が會場より約一町を阻てた某科学にて暴速十数名が會場襲撃の密護をなしつゝある事を探知し本主任が會場より約一町を阻てた某科学にて暴速十数名が會場襲撃の密護をなしつゝある事を探知し本主任が會場より約一町を阻てた某科学にて暴速十数名が會場襲撃の密護をなしつゝある事を探知し本主任が會場より約一町を阻てた某科学にて暴速十数名が會場襲撃の密護をなしつゝある事を探知し本主任が會場より終し、「「「「」」という。 大鵬さを演じた
大鵬さを演じた
大鵬さを演じた
「一門前に用意せる自動車にて逃走せんとする暴災二名とりの膨緩脈十數名到着しこゝに大格闘を演じ、門前に用意せる自動車にて逃走せんとする暴災二名とりの膨緩脈十數名到着しこゝに大格闘を演じ、門前に用意せる自動車にて逃走せんとする暴災二名と

日轉車でヨター 銅子兒の密輸す

ート(時間四十開)を失敬、本年 職様に遊び敵娼原トキエの婦人コ す五冊)を粉減、十月十二日は花

日には日進亭に

は盗みを働いてるた、この外昨年「に害輸出したり、大連に害輸入し「朝子兄の害職業者は、最近では立く蓬坂町盗職を根城に浮れ歩いて」日々相場の襲動する銅子兄を山東「たりしてその鞘を得て暮してゐる」 水上署員に三名捕はる

平野 さうです、質素壁校に向ふたといふのはほんたうですか。 たといふのはほんたうですか。

行く者は可成りあったが最近便生田 今まで高等一年から中華の

に減りました、二年から中華へ 行く者は可成りあったが最近

後に立つやうでも終には中塵出 ないので、もう少し何とかした ちどうでせう僕も随分人を使つ ちどうでせう僕も随分人を使つ

開東騰事務課長 御影池屋雄 場所 大連ヤマトホテル 出席者 (順序不同)

喰つていけない様な人が職業指ってある先生が教師を静めたら です、電影料を設けるにしても場をしてゐるのでは心臓いわけ

技に行く様に動めすぎる嫌ひが

キつてゐますが、職業指導をや

ヤ、ハイスクール、シーニヤハですがね、丁度米園のジューニ 村商工科などつくれば良いんる様にしたらどうですかね。 ルなどに習へば良いん シーニャハ

平野 さう云ふわけでは無いんですがね。 上村 交先生からみれば成績の良 門山 壁校としては散に自分の壁 でといふ自己補足だけでなく、 やはり何等かの方波で批會に登 表しなければ類が満まないのち

穀表してるた即校があり

| に山東方面よりシコタマ仕込んで| 相場の髪動によつて昨今では反響 ら店員又は苦力を展つて密職に拠 ところより市内有数の調疵業者す ところより市内有数の調疵業者す 大連から特出して 高速度機関の選増と共に交通事故 が大部分は、巡捕なので日本人運輸 間に撃ひを生ずことが往々あり、 の発生ではこれが指揮に提ばつて居る者 で日本人運輸 で日本人運輸 で日本人運輸 で日本人運輸 で日本人運輸 で日本人運輸 でので日本人運輸 でので日本人運輸 でので日本人運輸 でので日本人運輸 12/11を 揺撃して一般巡捕 理に振る巡捕以外に特に全部の 理に振る巡捕以外に特に全部の けふ大內署長、署員に訓示 今後は嚴罰に處す

針であ

製語合『少年県業部』三月號の『民 むづかしい算術も地理や戦史も詳 むづかしい算術も地理や戦史も詳

物等続て四十二郎を陳列すると、大連等の風景識を始め人物が、大連等の風景識を始め人物が、

二河町二番地

れた金郎院経時計一個三十國を懐述與、拳銃常編を行つてるたこしを大連署に採知され十八日指田とを大連署に採知され十八日指田とを大連署に採知され十八日指田とを大連署に採知され十八日指田とを大連署に採知された

片氏は來る廿二、廿三の附日午前

楊一片片個人展

ッ大毎會館にてその個人展を開く に関する大連大山通

番地大川ユウより修総方を依頼さ更に本年一月九日市内伊勢町四八

有し入港と共に寺見郷稜櫃に緊留された

okyo

强盗の訴

樣

賭徒に剝れ

般法。早くごらん!

秦皇島附近結氷

青山 常局も其の罪を負は ありませんか。 生田 學校の成績を上級関 生田の校の成績を上級學校入學生の様々の成績を上級學校入學

本の 大田 中後十一時ころ小嗣子 と で れたとシャッー 枚で 国田で た 二 前人民仲山で し 及び 王春亭で し と の 支那人 あり、 反映べたところ で 信田で た 二 の 大 の 支那人 あり、 反映べたところ で 信田で た 二 の で に 一番 地 古 力 氏 と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で た こ と で に か こ と で た こ と で に か こ と で た こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と で に か こ と に

ばなりますまいっ

人種によれば乗島島附近の結米 だしく試験水酸なれば同行向け船 だしく試験水酸なれば同行向け船 に家族と共に引揚げるで今回の静職に各方面の静職に各方面の静職に各方面の静職に各方面の静職に各方面の特別は

次豫選 ツ

記録等も集められ、底にアログラム ・ を要表され支那、フィリッピンの ・ も要表され支那、フィリッピンの 満洲では五月上旬に 中陸上競技部の四百米突リレーは上電光の大は既に強表せられたアログラムなは既に強表せられたアログラム

沿岸貿易の 特許船舶

ンチャ

騒ぎの

揚句

大汽の十四隻 た船舶は

昨夏から逢廓を根城に五十二件

悪運つきお 繩頂戴

所持品竊盜

十四日芝保党野島の特許を財興さ との題左部船根に跳し本年十二月 との題左部船根に跳し本年十二月 記する事とし安田大汽武長より

ふ關東廳で準備委員會開催 П 國勢本調

改善委員會 組織に決定

有益な

有益な 関を拠過した脅め未了議題たる家 間を拠過した脅め未了議題たる家

等に就き機明あり、熱心に登見の を持を行った後市で構造解析政等 に帰する委員會信機を考慮する事 に決定、大に屋内照明団際に参り

トタ、今西ツネノ、佐藤四郎 助、大仲秀之助、榮殷榮、濱田 助、大仲秀之助、榮殷榮、濱田 東、小山県佐、岡大路、盛新之 東、小山県佐、岡大路、盛新之 東、八山県佐、岡大路、盛新之 TRADE MARK

VIRCINIA CARETTE

小猫印赤鑵入細卷コルクロ付 クレーブン・エ 發賣元 ージニア・リ 大連紀伊町

各地特約店を求む 機器正六〇〇巻 =0



マルグスキー

沙河口葡萄塘(秦三人大大秦) 沙河口葡萄塘(秦三人大大秦)

小質紋用モ帶 二十四日まで 二十日より 越 學兒童用品陳列 小實用で =+ 四日 模様名仙 五百

原舌 りたてたが、

これでお前機も枕を高くね

云ひ終るなり、

動手の顔色につ

「何んといつたつて欧親の弟御、 ものの、手襦離は出来ない。 !!!

いはば當の敵



原

院足とる間を惜けた、小佛将一條一 関川 屋歌(こ)

た左近は確ざめた顔をこさざみに 左近は層がしらをグッとふかめ

こ人は留守、左近は化け船で大川に移んだ夜、ひきこんだ風邪を 日暮までには戻るであらう」 たい身を臥床に横たへてゐるのだ 「とんだ苦窮をかけた帰、まアーて、願く答へた。

「日頃快足を自機のそなたではあ 枕許には脱茶の香りが漂つてる 「あ」、三酸、やめてくれ、

路観線ぎはねけめなくすませて来しかも道章を喰つた場が、當座の 左近は腑におちぬらしい眠つき

高速度映寫

人機械で

檢閱時代の思出話

今井民造氏談

「なる、唯二般つよけで集十一番受 なる、唯二般つよけで集十一番受 明日にも剛川屋敷へ出向いてくれたが留守では形がつかね えそいつア

りで、こつちも路観線ぎをこれこ そのつも

れに較べると大連署では機関

すよっそんな苦野も知らずに勉慰しては映画を耐て遊んであるやり、 したから左程苦痛を感じませんでしたし興味を以て被関してゐま

を思ってるます。映出もよくなっと思ってるます。映出もよくなっと思ってるます。映出もよくなっ ぬ仕事でさ 分も選ふぢやありませんかっ たし橄欖室で見るのとは大いにと思ってゐます。映出もよくな

か▲「死の北極探險」を第一の

上帙すると力み返ると▲傍で口船」「ショーボート」を矢炬撃

昌

知つてるやアがるんで……さすが がませを類弾質めに、家もろとも様 な」としましたね。 てえ武士があたらう?)何んでもけねえ(猪之の鷹にやア酸を討ついっをわけてくれたんで、鷹がいいっをわけてくれたんで、鷹がいいなした)さう云つてやると、こ とりおろすと、そのかたすみへ手展へ跳めにひつちよった鋭包みを 「これでさア、 網を下 てつか ッタリ出途つたが酸知りの酸人で「これでさア、網を下りると、バ さずに云つた方がよ いきなり(猪之の處へ寄ったか?) よ、だがこれだと云ふ獲物 を下りると、バ て金に代へて来まさア 敷の方は今夜にもあつ 「おお、さうしてくれ、形に朧版」 「ちゃア御蛇を罷つて 左近の限は据はり、個色は低く 帝國館改築問題

西廣場移轉案が有望

或は花月館を買收し改築か

大学を所有する土地で一昨年流廊、高関節主は帝國館を移転改変するが、選早く改築記憶を進めつつ、窓によれば大連樹としては大日活める、選早く改築記憶を進めつつ、窓によれば大連樹としては大日活める、選早く改築記憶を進めつつ、窓によれば大連樹としては大日活める。と目論んだ處である、目下の計画 き改変命令を控へて老朽家屋の各代解氷期を前にして近く渡せらるべ

中年になるのでやつと戦態が縫りを 機断の無性です。検問を止めて約 検問の無性です。検問を止めて約 検問の無性です。検問を止めて約 を 皿の大連演器株式會社を設立せん 館の小田澄道氏らが資本金二百萬

様です。 なかと思ふと大間遠ひ▲一體何 をかと思ふと大間遠ひ▲一體何 をかと思ふと大間遠ひ▲一體何 00000

内地まで電報を打ちに行つてるれると電報の車を掘んで「鍛瓷」 野送の宣傳戦▲無 「杯のプロが決つたでせら」▲新築 は来断然臨和倉館に上映しなかっ と、これで常峰座もやつたし怨み と、これで常峰座もやつたし怨み

東東

「中ででは、

「中ででは、
「中ででは、

「中ででは、

「中ででは、
「中ででは、

「中ででは、

「中ででは、

「中ででは、
「中ででは、

「中ででは、

「中ででは、

「中ででは、
「中ででは、

「中ででは、
「中ででは、

「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中ででは、
「中でで ラブオー

宋線、清元梅灣)上調子人情完 三味線、杵屋榮喜)同、杵屋榮 (望月太喜悉)小皷(田中凉藥) 太美一中將庭一絲の孫等賣の 大美一中將庭一絲の孫等賣 大大一中將庭一絲。不要等 大大一中將庭一絲。不要等 大大一中將庭一絲。不要等 大大一中將庭一絲。不要等 大大一中將庭一人。

三分(內地中繼)(一)原作 松井竪晴脚色大井正、ラジオドラマ「今日の家」君代(宮部部子)お藤(小声島勇作)村の男(若木一))元(中村愛子)同(寺島勇作)村の男(若木売)同(寺島勇作)村の男(若木売)同(寺島勇作)村の男(若木売)同(寺島勇作)村の男(若木売)同(寺島勇作)村の男(若木売)同(三浦京子)音響効果(佐賀野愛子)同(三浦京子)音響効果(佐賀野愛子)同(三浦京子)音響が果(佐賀野愛子)同(三浦京子)音響が果(佐賀野愛子)同(三浦京子)音響が果(佐賀野愛子)同(三浦京子)音響が果(佐賀野愛子)同(三浦京子) 村の男(大田) 主演は性格名優・松本田三郎 原作は通俗作家。上島 量原作は通俗作家。上島 量 鞍 ●場内整理費十銭申受ます

天

大久保彦左ヱ門 海 三 節 H

常的呼

六三四九二

澤村國太郎・マキノ 二川文太郎努力監督 一川文太郎努力監督

十九日、十八日の四日間限

R

三四五

しが出掛け

せ、ニッコリしたもりり、いままでは

「ああ、あいつアあつしにやア語

には依然影が暗いっ

あるが、萬一交渉が不調に終った以上は西廣場移轉による計畫案で

新作直侍と河内山 してしまへ

十九日封切 東亜特選四 東亜キネマ現代映画

東亜キネマ現代映画 0

面國際

但少整理費上錢申受ケマス十四日ョリ二十日之 開 料 公 開 供養興行 画 **際内**

古古

十七日より遂に大公開 一十七日より遂に大公開 日活特作現代悲劇 であまりより

辻吉郎監督、是木草三郎原作 デオロギー職 アカロギー職 十五日より

日光の画

心汐 春向 配開コソ

モ綿紅羽本モ本 廣 本本 結大

十二錢 切

大 イワキ町 連

----春も 見切品鹽質 殘品

年

度の大特賣

豆粕

0

共通混保を計畫

大連油房聯合會は

金解禁後の

正貨の現送

外國銀行の行動は

た関係からである。 には知る触性の大型に出て来るのは日 は先取りがしてあり、機ら金は延 は先取りがしてあり、機ら金は延 は先取りがしてあり、機ら金は延 た関係が一度にどっと出たのは野な なしてあったといふ器である、取る金 のは近が一度にどっと出たのは新ふし といるである。 のは新ふし のは新ふし

已むを得ない事情

引下請願

〇四五三〇

平凡なる場面を辿りて大引▲ ・ 合を眺め各品共に無 ・ 合を眺め各品共に無 ・ ので別は銀市の ・ ので別は銀市の

1、五

四六〇〇 一九六〇

五千枚三五五五

の り、又何故に外國銀行が現送を除の り、又何故に外國銀行が現送の多い認もわか と思ふ、一々偏狭な愛園心を出したり、標準心を現なしたりするの が、 と思ふ、一々偏狭な愛園心を出したり、標準心を現なしたりするの が、 のではない、日本人が外國銀行と戦も決して强て自本からではない、日本人が外國から物 でようしくない、理解とされる を買ふ、そうすると外銀はドルを を買ふ、そうすると外銀はドルを せればならぬ、鑑響が買へなけれ ばそれだけは現場するといふだけ ることが出來るであらうかっることが出來るであらうかっとは政局が安定すると然らずとは政局が安定すると然らずとは政局が安定すると然らずとにより財界に與へる影響は ○ 一位来の政策の態度がやよらすれば空線な天下國家論を振りかれば空線な天下國家論を振りかさして國民に黙したに比し今回はそのスローガンと宣傳の驅日が着るしく經濟意識を振りかたるは注目に値する。たるは注目に値する。とうにもなるやうな大きな約束として無條件で受入れるは注目に値である。

| 11年の | 12日 | 1

海為替情報

ゴルフ場院

賣を開始しました多少に拘らず御用命の満洲を通じて有名なる本店特製の撫順米無順米 卸賣開始

◆鬼 物(乙酯) 大新{高 英二 新泉(高 O 4 六 5)

支店 奉天加茂町 電話園園大九〇本店 撫順驛前 電話園大人園五本店 撫順驛前 電話園大人園五大連市磐城町九六電話園大人園五 支 店

| 加來更紗其他や米貝。| 「一」 | 「一

舶來更紗其他材料販賣價格底廉

所 三越其他米酸店食料品店 大連精糧株式會社

NO HONTH

入場用具共無料球自辨

湯崗子溫

の事である。

年期になれば交長つて来る事であ 項送と在外正覚機下と耐力で一

るものがあらう。
るものがあらう。
ない。しかしそのいづれにせよ金熊
を受いるべきもので政策の力だ
ないるべきもので政策の力だ
ないるがあらう。
とはがへられない。
とはがへられない。
とはがへられない。
とはがへられない。
とはがなられない。
とはがなられない。
とはがなられない。
とはがなられない。
とはがなられない。
とはがないことを突
説が、

同好各位の御清遊を希ふ

大組合の改善、説明日まで複行されるやも知れなが明日まで複行されるやも知れないと

漁業組合總會 在銀增加

銀價は低落の は報相場は底知れぬまで暴落 を辿りて有史以來の多額に上海 である、しかし銀の無用は世界である、もし昨今支那の年中 である、もし昨今支那の年中 である、もし昨今支那の年中 である、もし昨今支那の年中 である、もし昨今支那の年中 をなしてゐることは争ばれない をなしてゐることは争ばれない をなしてゐることは争ばれない をなしてゐることは争ばれない をなしてゐることは争ばれない をなしてゐることは争ばれない をなしてゐることは争ばれない をなしてゐる。

に弱保合にて地場銀票騰落のた綿・布(策配不變) 米棉、三品

株 今朝大阪諸株の敬脳新育市は全く無関心で五品の先物は十銭高直は同事と反うて降りない。 は十銭高直は同事と反うて降りつて容易に投げた人口に勝つて容易に投げた人口に勝つてよって降りの折柄下放れしたものと思はるのが一大口に勝つて容易に投げたうにもないとので容易に投げさうにもないとので容易に投げさうにもないとので容易に投げさうにもないとので容易に投げさうにもないと思はるが関係があるはず相場ではかっているののである。本人所詮強かるべき相場ではないというない。

10 11

電氣、電波、光線、デアテルミー 蒸熱で胃燥寒、打撲、盆翅の痛の如きは五分以内、歯痛、扁桃腺の痛の如きは五分以内、歯痛、扁桃腺の痛は十秒以内にて治る事語合 大日本電療事門學院大連分院大田本電療事門學院大連分院

は「それは先方の棺が悪いから青の大法を持ちこんだが、中西理事

満鐵消費組合と

市中物價の比較

一月末現在の平均で

◇現物前場《異建

市中は二割四分六厘高値

絕對反對を表明す

三種目保合三七種目、市中は下落。 一種目、勝貴一種目保合二五種目 合の損費値段は現金費より各品に つき二分五厘が至一鵬の割高にな つた二分五厘が至一鵬の割高にな III III 九七万

大綱意見一致す

関別され である、現在のは関別され である、現在のは関別され であるのはが保合を呈してあるのは対しであるが又一方は在観視等骨質向で銀塊安厚 あるが、しかし在銀高増加に連れた勢は、しかし在銀高増加に連れた勢は、 お気気配を 辿るものと考べるのが安置であらう今試みに上海べて見るのが安置であらう今試みに上海

今明日も更に續行

輸組の秘密協議會

昭 年末 金、200 元 200 元 200

三拍子揃ふ

爲替相場(計九年)

四八九兩六

10至至0

三星特製 - 三星食料品店

産

前場引

本誌記者

案活の

(日曜木)

嚭

水原小

二根眼科

日楼指摄

即械示動

整正不 厚

侧丰確感

店約特洲

天土時計店 森大達服賣所 森大達服賣所

世界第一、

良品廉價

東關洲海

大長替撫旅安

建春口瓶順业

奥金近石樱平

田憲江原井間 時 時時 計洋洋洋計計

店行行行店店

株にでは止らぬ時計

1









東京電氣株式會社

1

内は艶消真珠の表

のみのコバタ

カでテ のと… 其口 急テ



科喉咽鼻耳 伊場廣西市億大

院醫西中 中 前門正場市町濃信



A PROPERTY.

時計

新五五

獨與 字で立派中學(婦)卒業 我 見本つ 『中込無代進星す 蚁 記念特典課程 が出 來 大日本 3

外部校卒業後いろ~~ な事 一國民中學會

威權の界車轉

放っ光は春り色









要音楽が、一個七十八銭送料十二銭要音楽が、第二篇の場合の場合の場合の第二篇

無層の立徳的罪題である 田判斷に依る投票を希望 一般を表現し國

中川訪問別題とあつて東京あたり では百貨店の食堂でコッソリ落合 では百貨店の食堂でコッソリ落合

考へ方の襲森良敬

考へ出しやがでコアソリ落合

前囘に比して

棄權は増大か

無投票で當選 全國に六名ある

(日曜木)

つて居り當選者は左の如し 部下官吏に對して

名を以て左の配明書

「東京特徴十九日程」 大候は全國とも不良の箇所多いと 大候は全國とも不良の箇所多いと ある、天候不良は無蔵斯に最も有 利だといふので彼等はゴム靴を掘 ながら「職よ降れ降れ」

補者を以て常

長野で京都の二區 民政四名政友二名

選と定むること」な △京都府第三萬(定員三名) 松本 忠維(民前)

林島彦一郎(政前)

計政友二名、

非違を戒めよ 政友會聲明書を發表

年 = A = 五

(版內市)

けふ投票日

何と物々し 總選舉騒ぎ

V

総決算の日來る・

日全國

齊

政戦場裡の

百四十候補者

『神戸十九日夏電』元兵庫縣総山 電線署長は江木線相が表る二月四 日篠山公會堂に於て、民政黨公職 田昌氏雕捌の際暗に織道敷設をび めかし利益誘導を貸したりとて十 めかし利益誘導を貸したりとて十

左派の王樂平氏

上海佛租界の自宅で

り山西、西北南軍の提瀬を確保すれば間縁山氏は近く脳玉戦氏を山西省建安村に訪問し、其の反蔣庶西省建安村に訪問し、其の反蔣庶西省建安村に訪問し、其の反蔣庶西省建安村に訪問し、其の反蔣庶西北京、

業務改革

東北省鐵道の

馮氏を訪問

「東京十九日韓電」十九日朝東京 株式短期新東が一園六十銭方下密 物省は取号所様に獣し他の総様よ り其の取号税を重くする意向あり と限へられしによる

七名の刺客に殺さる

助とまでは要求してゐず徒方を賢めの所聞氏は東北側に對して出兵援

ること」なった

三院長の勸告を

閻錫山氏反駁す

先づ黨を整頓せるこ

中原の鹿を獲るは誰ぞ

世界では、「東京十八日愛電」十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件、日 三百五十件 「東京十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件、日 東京十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件 日 東京十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件 日 東京十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件 日 東京十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件 日 東京十八日愛に内 野牧七十八件、戸別説明六十八件 日

最後の血戰日の

政民兩黨の本部

東北地方は撃となるであらうと東北地方は撃となるであらうと

『上海十九日襲電』第二郷中央戦の第月に大石は現政府と改和派の政策を設けた市は現政府と改和派の政策を設けた、暗歌をは、一等修園和界であると見られてあると見られてあると見られてあると見られてある。
『本で、「一等修園和界であると見られてあると見られてあると見られてあると見られてある。

薄氣味惡い程の緊張

念狀を撒布

參謀總長親補式

伊太利の聲明書

軍縮全權首腦部の

意嚮次第で發表

新羅賞を迎へる単手頭しの護帽と 新羅賞を迎へる単手頭しの護帽と

で候補政友會中島守利氏の常瀬坊 立候補政友會中島守利氏の常瀬坊 立候補販念狀を謄寫版刷にして配 立候補販念狀を謄寫版刷にして配

電として停立の上左の如くる際語、 是の親神式が行はせられた 軍をとして停立の上左の如くる際語。 長の親神式が行はせられた 軍事参議官陸軍大將從三位 動一等功四級 金谷 範三

布した者があり、氏の推應 ・ 大の推應

補為謀總長

官憲の干渉

と物々しいお祭り騒ぎ。われく、か、濱口か、景気か、不景気か、不景気か、不景気か、

(=)

社

說

徒らに騒ぎ廻り | 治はお祭り騒ぎ

が如き傾きあるは、返す

ところであ

-で投票が出 ものであらう。 ・で投票が出 ものであらう。

一常の職業の合間に

勝たなきや面白カー

江木鐵相を

告發す

を要求して来るであらうから東北 西部 大阪 から東北の出兵

も効果的に利用するやうな態度には此キャステング・ヴォートを最

静が悪の神助を動かされぬ程度の低

民から一千萬金留の寄附を邪気し赤電瀬行機の増加を計るため全國

たと漢字紙は報道してゐる

新東低落

を傳へられ取引税増徴説

選擧違反で

輸りに腫々しく、寒ろ冷靜を缺く 強なりなど、一種の擬制に囚はる 独なりなど、一種の擬制に囚はる

と 「東京十九日愛電」 政戦三十日窓 海道より南沖職縣に至る全国各地 に一然に投票が開始される海外の に一然に投票が開始される海外の に一然に投票が開始される海外の 中名は矢折れ彈つきいたみ疲れて 中名は矢折れ彈つきいたみ疲れて で 一名は矢折れ彈つきいたみ疲れて 方るべき園民の大器判の結果を符 場 で のみである、民政黨は興黨の利 こ ののみである、民政黨は興黨の利 こ ののみである、民政黨は興黨の利 こ ののみである、民政黨は興黨の利 こ と得て総鉄過半離からずと職へ、 野黨の逆襲を を確保し得べしと言ふ、此の間に地を確保し得べしと言ふ、此の間に地を確保し得べしと言ふ、此の間に地を確保し得べしと言ふ、此の間にたる支持を受けて間進を期して居たる支持を受けて間進を期して居たる支持を受けて間進を期して居場種の人のみならず國民の祭りしく 聞かんとする處である

極力警戒す 内相官邸の秘策協議

本・十九日夜間一杯に行はるべき野然 では最後の遊野成し、宮護院内にある有望候種力 に最後の遊野成職策を論じ、更に 所謂實強戰等の實際的反抗をあま す處なく敵就して經濟を論じ、更に ではなくを表して経済を論じ、更に ではなくを表して経済を動す。 国東京十九日疆電」いよく今日 一日、八百四十名の候補者には文 学通り命の顧門際の一日だ、拜み 学通り命の顧門際の一日だ、拜み されやうとしてゐる、津々浦々に 変別の では、泣き窓しの配倫は愚か、取 では、立き窓しの配倫は愚か、取 では、立き窓しの配倫に 度別 見る 總本山民政、政友の本部を覘ひて

閻錫山

氏から

につき再言したス後左の各項に をでつき再言したス後左の各項に をでつき再言したス後左の各項に をでいるが、其の内容は先づ伊 なつてるるが、其の内容は先づ伊 なってもるが、其の内容は先づ伊 なったる。

『東京十九日設電』各地遊説を終

高時に左の競表あった 参謀總長陸軍大將正三位 参端の一等功二級 鈴木

務氏に下野

北伐動員令を詰問

して言外に

ランスの要求する保有収数

戦艦建造案

佛大使主席代理 「ロンドン十八日裂電」佛全職レーグ氏(前内閣海相)はパリーよりの揺電に使り十八日午後四時間 がの揺電に使り十八日午後四時間 英大使フリューリオー全権が主艦 英大使フリューリオー全権が主艦 英大使フリューリオー全権が主艦

一二二後 八人四三引 五人四三引

國務省は非公式に否認

消息は種々憶測

廢止に不滿の

宣戦をほのめかす

なは選挙に対失有つた模様である 方民は第一回普選程に関心は持た なは選挙に禁する一般の人類は地 なは発地方長官にて種々宣駆して なは各地方長官にて種々宣駆して を離れぬ森幹事長、九時と云ふの暴を鳴らしてゐる、解散以來本部

一般に熱度が低い

下夜からの政府の干渉は動くべきものだ、何が公明な政治だと 会ものだ、何が公明な政治だと 会り度くなる、常選弾想かそれ は穏中の秘だ、然し勝算は腰々 としてある、選擧騒ぎで目方が としてある、選擧騒ぎで目方が

民政黨本部

だ、午前十一時といふにまだ離も職古島でも鳴きさらな民政策本部

他家の候補者口情しがつて「彼奴 答の結果感に敷禁の敗けとなり、 答の結果感に敷禁の敗けとなり、 等の結果感に敷禁の敗けとなり、 けつかるし 金が無い代りに智慧を持つて「彼奴」

選擧ゴシツブ

立てる、職業署んで「先生、健康 方と投票方」と難して取べと取き 方と投票方」と難して取べと取き か宜し (四四) を御楽院下さ 北海道四區の岡田候補は、

をうお願ひいたします」と やうお願ひいたします」と

日満實業協會

ン無電によると全理航空臨前では

赤露飛機增加

「東京" 電十九日秋」最近大阪に 東京" 電十九日秋」最近大阪に 東京" 電十九日秋」最近大阪に 東京" 電十九日秋」最近大阪に 東京" 電十九日秋」最近大阪に 東京" 電十九日秋」最近大阪に 大阪で、各方面に製成を求めかつ会員 で、各方面に製成を求めかつ会員

能能といったやうに雅むめ定めてる 用する家を發明して大粉呼、一般 用する家を發明して大粉呼、一般 が場げたら態管源、二穀棚ければ 一般にの実育社管護速報に花火を使

歴 次事があった、各候補得たり賢し 感 火事があった、各候補得たり賢し 感 火事があった、各候補得たり賢し 域とばかり近火見舞の觀野、口の層 いのが「今度火事があると放火の は疑が候補者に配るぞ」

立場を効果的に利用

東北政權の態度 を 似た信数を結んであるが東北が表動 配のみならず實際的にも整當り局 中立の態度に出でんとすること は疑問の餘地なく聞氏が一年前の口約に信頼して後方をガラ空きにして山西軍を第一線に繰出すことが出來ないのは之がほである蔣介としては北方に地戦も概益も

閣、蔣の抗爭と

大きないのであるから
 大きないのであるから
 大き味方にほうをけづらなければなら
 たとには何等の心便も残らない際で
 あるから如何なる好餌を以ても受
 あるから如何なる好餌を以ても受
 あるには身をけづらなければなら
 に とはで味方にほ入れるやうに誘惑出
 に とはのである い既製氏に類似を以ても受
 かられば、、臓炎の一人が「仕返しへ
 すれば、、臓炎の一人が「仕返しへ
 すれば、、臓炎の一人が「仕返しへ
 すれば、、臓炎の一人が「仕返しへ
 すれば、、臓炎の一人が「仕返しへ
 すれば、・
 は とり政友館を攻撃
 は とり、
 は とり、

郷して不識加と決定した 郷して不識加と決定した に不参加軍網 をして腹艦に等しき酸艦を腹栗 するに止まらず、其の酸艦を酸 を質質的に減幅せしむる裏向か ら策略上右の酸艦要求を主張し たかも知れない

無職遊院である。 「自前、元本組合類である。 「自前、元本組合類である。 「自前、元本組合類である。 「一方」の通達あり、同所居住民は元 「一方」の通達あり、同所居住民は元 「一方」の通達あり、同所居住民は元 「一方」の通達あり、同所居住民は元 「一方」の通達あり、同所居住民は元 「一方」の一方」である。 「一方」では、一方」では、一方。 「一方」では、一方。 「一方。 「一方。 「一方」では、一方。 「一方。 「一方」では、一方。 「一方。 「一

一〇一後場 三不不不不五人場引 〇中申申申中〇〇

大連な無難と できません おお屋への往 の月から質現か 四月から質現か ● よく関けば昨年砂壁 会職の服の男を前に於て長尾君は関脳の別を前に於て長尾君は関脳の関が前に於て長尾君は関脳の関係人とペラーへ得意の会話を交換を表した。 悪眼の御影脳君はト 君に合ったから知つてるますよ」

▲石川鐵雄氏(滿編級事) 十八日 入港舗丸にて来連 本十河信二氏 同上 東京縣、佐藤喜吉、加藤初太郎 東京縣、會社員石田族太、東京澳 本館、會社員石田族太、東京澳 東京澳 東京澳 東京澳 東京澳 東京澳 東京澳 東京澳

神戸特莲

(十九日)

日赴率の瀬川侍從武官氏(陽東軍司令官) 来

人権のはるびん丸の主なる業客左【門司特電十九日發】廿一日大連

はるびん丸船客

現物後場《單位網》 場際(愛込七〇四〇 七〇三〇 大豆(裸物 出來高 一事 出來高 一事 出來高 二萬五千枚 五 出來高 二萬五千枚 五 出來高 二百五千枚 五 出來高 二百五千枚 五 出來高 二百五千枚 五 出來高 二百五千枚 五 出來高 二百五千枚

關東廳兩課長視察

では、東京十九日愛電」 総談工業 会談 では、大型山は「月中の富士総験出はした型山は「別のため、選別英した理山は「別のである」 しに依るものである

富士絹輸出額激減

物産を福衛としてるたが最近内地では大豆料子の追加を突が、一方面の石炭に野不風のため控約の石炭に野不風のため控約の石炭に野がの追加を突が、一方面では大豆料子(一方面の石炭に野がの追加を突が、一方面では大豆のたが多分四月から電視では大豆のたが多分四月から電視の複響と右に射き折断する所があったが多分四月から電視の複響と右に射き折断する所があったが多分四月から電視の複響を描して満洲の変響と右に射き折断する所があったが多分四月から電視の複響を描して満洲の

後 場(出來不申)

高殿の左は滑郷壁校の女生徒 たちがモーター無しの滑郷機 たちがモーター無しの滑郷機 をかつぎ出して滑郷の出景脈 で元頼よく出かけるところ。

料書態更地理の部、高小二年一高一の卷(二入鏡)▲襟開補充「単校用の部)▲篠開補充

五年度新代教科書展戦部の資行にかゝる

スポーツ化

スポーツは地上水上を低限して今度は限りない大空へと進 ーツ化は今やは熟状態をで、ドイツには女子の滑無影を實際とを、ドイツには女子の滑無影響をさっていていていていた。

新に建國の最初にたちかへり私共 の祖先が持つたであらう製語と努 いものだと思ふのであらます。さ て我が國の粉楽に違いて考へます と、私共は現代の社會に於いても と、私共は現代の社會に於いても と、私共は現代の社會に於いても と、私共は現代の社會に於いても と、私共は現代の社會に於いても

北公園幼稚園長

石田豊女史談

自覺を促す

逃しませんでした。

の盗賊

をの店は丁度アサババの螺即ち カシムの子供の倉庫の前でした アリババの螺はたいへん美しい でした ので御返しをしたいと思って叔君は色々御師走になりました 瀧

皆体みだからお前の御友達を連 ました「明日は金曜日で商店は ました「明日は金曜日で商店は に上つてぬたいのですが、私は を食べてはいけないと注意され を食べてはいけないと注意され でれますので一緒に対食を頂く 出來であませんから、まあゆつない様にしませら。まだ料理はない様にしませら。まだ料理は

に上げない様に命令しました。

り物をしたりおいしい料理を整ってから二人の間の友情は益々深りサンは若者に色々な珍しい贈りかとしたりおいしい料理を整ってなった。コギアへてなって行きました。コギアへ

「御主人様、私は喜んで御州政 が食を食べる様にすすめましたが食を食べる様にすすめました。そして一緒に がりがいは蛇の友達を大髪客ん

て名實ともに

高松宮殿下の

御慶事を壽ぎ奉り

より明るく、よりよな社会であら しなるやうに努力しなければなら

は、一旦水で洗って其の部分に耐いては、一旦水で洗って其の部分に耐いたりすると無のあたりは、一旦水で洗って其の部分に耐いたで洗って其の部分に耐いますがある。これに表を強り、更にそれをよく洗ふといまった。

なる像人も毎なくしては生れない。のであります。如何なる個人も毎なくしては生れない。のであります。耐して母は十大ないのであります。耐して母は一十代の機能の母であるのであります。母は機器の源であり、希望であり、常数であります、人の心の變脈揺まりなき中に永久に變らぬものは母の心であります。「心なき歌風も鳥は古いなき中に永久に襲らぬものは母の心であります。」 であります「心なき密類も鳥は古であります「心なき密類も鳥は古

十間の井戸に臨落、溺死した

であります、村の環、銀守の森、小脂の海のはあります、村の環の山川草木みな私共の心を引いた。 あものは母でありませぬ、耐してその故郷の中心となり極端の助どなます、或る時青年が数年階級の助どなまとび戦をおどろに重を目にやけてが線に置をゆくと窓からます、関の胎内などろに重を出しました、際をかけたが線がなじみの番人が居りました。際をかけたが線がなりませぬ、潜者は現りません。 お者は現りません。 お者は現りません。 お者は現りません。 お者は現りません。 お者は現りません。 お者は現りません。 お者は現を形したが線が のはその故郷 三學年用(一二錢)▲同第四三學年用(一二錢)▲阿第四三學年用(一二錢)▲阿第四

常用の部) ▲修 三年用(一五銭) ▲ (長) ▲中國文教科 (長) ▲中國文教科 (長) ▲同卷四(二七 (日) ▲同卷四(二七 (日) 本語讀 (日) ▲日卷四(二七 (日) 本語讀 (日) 本語言 (日) 本語 (日) 本語

風呂、八

後物置

第四十第四十

めぐらす時に思ひ

限り版木となった

日日の新聞雑誌を通じて敷限りなく数へられるので御座いますが、く数へられるので御座いますが、くかれるので御座いますが、

の時代、

一山城慢

電話三三人五・三大七八

生ア オルガン等修画報中 三河町 大連媒給会 電九大七五 大連樂給会 電九七五三 大連樂給会 電九七五三 大連樂給会 電九七五三 大連樂給会 電九七五三 大連樂給会 電九七五三 大連樂給会 電九七五三 大連樂給会 電九七五三

ニピア

時計·蓄音器

修理工場は

パタークリーム

補刑牧場

電大一三四

留字 速成教授整夜

1、酒をモウー本持つて來て 1、酒をモウー本持つて來て 4、お暖物(汁)は如何です 5、貫はち、何が出來るね 7、三鮮湯(海鼠、鮑、鶏肉等を 入れた影物)を一つ貰はう 入れた野物)を一つ貰はう が、何に致しませう、アニカ 永滯在の御方には御相談 ・水滯在の御方には御相談

本店 東向き店舗護度 ・電話三五 店にあり希望者は、いぬる 伊勢町八九電七七七二・九四八四 漁港町一丁目奏通 日露洋行

一般の 等女學校では過 等女學校では過

玉突 場至急集目下醫業中 大選案內証 西通三十五 大連案内社 大連案内社 電話二一四一七番へ 生む 大連牛乳株式會社 電話四五三七番 大山通 印書版書電話六一六一書 外文歌文タイプライヌー 無道 日本タイプライタ會社 明素電八四七一 開話人五九八香 野 號 13回(日本橋近) 吉 野 號 , 川野糀量 電九八五二 電力 一升三十五銭 大・三三人五 大連市署城町五八 南海堂 眉山三河町池內 電八六七五三河町池內 電八六七五

り取よつて盛し泣きにその腕にす り取よつて盛し泣きにその腕にす り取ますと老女は一目見るよ

來か」ると、 お寺の坂道に

きます、如何に變りはてゝも子をも無のつかぬ涙のあとにも無がつ

全部を買取り之を自動車に改造

せんと計量してゐるさうだ

見外れる事はありませれ、あらゆ

人に乗られても、母には決して

れませれ、母の力こそは幾る

東京にある各市立駅位は慰査・ ・ 東京にある各市立駅位は慰査・ ・ 東京にある各市立駅位は慰査・ ・ では、これも不敷集の一現

常線機能デー山陽電四三六二の一般選通り

薬及治療

把人多为牛。

メラ、映教室

の御用命は

一萬室 親七八五九番

門札 瀬戸物へ彫り込み **電八七二二番**

長思減週に卓効ある 運動散場の時報務勉强の時間を表の時間を表のでは、調学、 煩 **訪集** 掖口 問合勞中 ヴラタミ 接線の時間を変える。 古、保健教急の為め 音楽を使ふ時 裏會喫煙の時 悪疫流行の時 悪疫流行の時

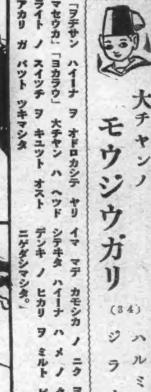








計劃等



大チャン

(34)

2 %

ウ

フヨウ品

変遷商天 電六八四一

ル

チ

ヲ クヒアラ フラムヤウナ



女給 さん至急入用素人を混む 山縣通 準橋食堂 電六二六三 山縣通 準橋食堂 電六二六三 山縣通 準橋食堂 電六二六三 但馬町みのるや景電三八七三 大阪 電大で表 かフェー 大阪 電七九七五 カフェー 大阪 電七九七五 **近順名古屋町** 近順名古屋町 に順名古屋町 人來談 警城町一一 人來談 警城町一一 世

つてもよい。しかし、これは白い物の場合でなければいけない。色りたり髪色したりする関がある。色りたり髪色したりする関がある。色りたり髪色したりする関がある。色りたり髪色したりする関がある。色りに塗り、二三時間置いてからよく水で洗へば大抵はきれいに抜ける。 無料 六六六三 大連案内証 無料 六六六三 大連案内証 電話及月賦版質電話相談 電話及月賦版質電話相談 四番五番多數質物あり貸 一番五番多數質物あり貸

汚染拔

3

で他のたばこの原料に流用されて他のたばこの原料に流用されてで渡し 英文 養成並應印書寄宿舎有監部通九六北側裏 英學 邦文 タイピスト短期憲成

三番地の五 永島電ニー六七八

雅大 頭仔犬モ格安譲ル 頭仔犬モ格安譲ル 古清 雜

四ッ辻 香川商店 電大七五一不用 品特別高價買受 貸衣 案婚機用 古道具高順大の一番 電話を対しや

電話人四一一へつヨイイン電話人四一一へつヨイイン

エネッギ

博お

灸 神へり 大連市護徳町五丁目二百一番 大連市護徳町五丁目二百一番 大連市護徳町五丁目二百一番 大連市護徳町五丁目二百一番 大連市護徳町五丁目二百一番

クサ 及聴済の特 対策有ます

大連市吉野町ニ五

四部 元電大八〇一 比婆洋行 即金高 一大八〇一 比婆洋行 即金高 一大八〇一 比婆洋行 即金高 一大八〇一 比婆洋行 以後洋行 はず 一大小三大連案内社

基精

金

浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町持田順天堂朝鮮總督府官劉 著音器修繕は 専門のヤナギャへ 大連浪速デベート内ギャへ

早川歯科醫院 大連西通九三常線構近大連西通九三常線構近大連西通九三常線構近 佐婦乳兒の 御預りの御相談に願じます 一大連市美勝町五七番地 大連市美勝町五七番地

白帆

此印に限る

此印に限るお使紙は

モミ 療治御野みの方は 電話六六八八へ 電話六六八八へ 電話六六八八へ

寛盛 の御用命は

楽はヒシカワ楽局

電話三〇四九番

第月 機科警院 デチ モミ二葉町六〇 高木丈太郎 電話四六九二番 日間 病大連二乗町六〇 電話四六九二番 電話四六九二番 大院實質
共他家密類の診療
共他家密類の診療

| 1升三十五線|| | 1升三十五線|| | 1升三十五線|| | 1升三十五線|| | 1十五線|| | 11十五線|| | 11十五k|| | 11十五k

11小男傅

一 九後屋順店

頭痛

取扱 貴藥朝鮮人蔘及び 銀粒は仁丹主劑の 謎圓明 會。一八四話電 ンBを配合す

八四、 六八四六

生災皮性殖尿病 電話五二六〇個

花環 生花

華花環境

天龍仙

裁助中田

野中醫院

偽造品あり藤井の名義に御注意を乞ふ

核演奏酒工學

▽全國各藥店に有り△

整田機事は燃えさかる火に、突 をの情熱から我に映響めた。 「さうだ。質女はいつも私を兄の はなりに変して下すった。皆の私は

な樂の朝

それがどんなに嬉しかつたらう。 はも小質女を妹のやうに歌してる のあし、それだけでは満足出来ない やうな日がやつて来た。さうです 着子嬢!」

後は突然電響を切ると、真正面かられ子像の離をきつと眺めた。 「その日から、この蛭田紫影は人間ではなくなったのです。さうではなくなったのです。さうでは異なの雑和る通り、この紫影

價 定 六十五日分分分

本舖獎劑師

(六)

死人の横顔(か)

伊藤幾久造畵

正史作

妖(19)

程の敬意と反感の意味も存み込め 世にこんな思うしいものがあら かの底に乗を喰つてゐるのか。さ しの底に乗を喰つてゐるのか。さ でここと、あの容異様の夜、成離子 でここと、あの容異様の夜、成離子 蛭田検事は激励する腕を、弱て 『貴女は一覧何を被仰るのです』 『成群、昔はそんな事もありまし へつけながら、努めて不能な壁

紅の色がさした。後の眼は、日頃 の海やかさを失って、その底には 狂氣ひじみた情熱が輝いた。後は 我にもなく心を鬱かせながら。 「孔子顔、あなたはそんなにいっ

ちな馬鹿ではありませんぞ」 ちな馬鹿ではありませんぞ」 を なったのです。ゆくともあたしを 苦める魔事になつたのです」 私はいつあなたを苦めるしゃれて以 パイ・ 最方が厳事になられて以 水 あたしは始終苦められ通しで すっ世間の人が貴方の事を鬼たの思魔だのといふのを聞く度に、あたしの胸がどんなに苦いか、貴下は御存知ないのです」 世の中の人々を苦めるため検事にめた、鋭事になつたのではなく、 ひます。貴方は悪人を糾弾するたです。然し、常影、貴方だけは理 蛭田検事の登拾い郷にはさつと

衛生を第一

に心をわば なりません。 するには、 咽喉

たんせき、 ぜんそくを捨てる

は肺病の原因。家庭を健全感情は藤病の原因、たんせき に保たすと

級をきり咳をしつめ 永年の喘息を爽に治す

龍角散を試むべき人々

成得、蛭田紫影は驅魔と言はれいて居ります。

の事を心配するのは當然の事でごたのではございませんか、妹が兄たのではございませんか、妹が兄

るイ、あたしはよくその事を ばぬくらる、惨恋な性格に一 なのです。長い間お附合ひを

りますとも……、貴女とあたしと

はかに浴暗いところのある戦人

兄妹同様にか!」

●たんにて常にゴホン、ゴホンと悩む人
●ぜんそくにてゼイゼイ 息切する人
●せき頻りに出で夜まチ眠り乗る人
●流行感胃より起るたんせきの人
●流行感胃より起るたんせきの人
●流行感胃より起るたんせきの人
●活性せき 及ははしかせきの人
●音聲かれ 又はばしかせきの人
●音響かれ 又はばしかせきの人 でんの今

満洲唯一の温泉場

カショナ。されば、少しても痰咳の氣味ある人は、ス 角散を用て、家庭をスパルタ が鎮咳祛痰事門の權威薬龍

事は、臨床醫學上の統計に明かに表はれて居

置くと、肺炎、

肋膜炎、肺結核:

樊症する

の便あります 娯樂の設備あり

受驗準備辯驗

一時段温源出來等先生

何でも御利用下さい 大連案內所

心間で御旅行の事は

毛皮斯、沿色、 鶴豐田洋行豐

症 なら激薬を止めて

安全、安眠の トツカピ

このビー イツの夢を正夢に つウの すウ: B67

ピゴル液で炊いた御飯を完良すれば・ ●人体の養養素ヴィタミンBさカルシウムとを豊富に、 ●人体の養養素ヴィタミンBさカルシウムとを豊富に、 ・お子達は勿論一家摘ふて健全になり種々の病氣に對す 力を選め皮膚を丈夫にしますから寒い冬も感胃等に思 はありませぬ。 粧産類はツワリや便秘又産脚氣や乳に にかょりませぬ。 蔵胃の豫防に!!ー 安産の爲めに!!-全家の保健に!!」 の論一家揃ふて健全になり種々の病薬に對ずる抵抗の論一家揃ふて健全になり種々の病薬に對する抵抗 とはの。 粧産婚はツワリや便秘又産脚氣や乳兒脚氣等とはの。 粧産婦はツワリや便秘又産脚氣や乳兒脚氣等 . 食料品店にあり 定價米五斗分 元 夏 發 行洋品藥本日 町三則見伏區東市歐大 代理店 阿強後市連大 社會式株築資本日 (1000) (1000

新 9

すから健康境進剤さしても質用されます

經練戶衛生實驗所

乳兒綠便・小兒下痢等に對し

生理的機能をたかめ、消化を進め、自家中 及び乗防効果を敗むるのみならず、鷗の

ピオフェルミンは安全且つ確實なる治療

消化不良・鼓膓・常習便秘

(戦守使于正山氏を任命し不日正式) ですることにしたが餐館には東邊ですることにしたが餐館には東邊ですることにしたが餐館には東邊で

手する由 手する由 手する由

無會成山根氏方使用支那人京光四 十二列軍が率天輝に到濟せんとす る際体事も待たず兼客なる満州電 る際体事も待たず兼客なる満州電

瀨川侍從武官

十四日十一時清撫——

剿匪督辦公署新設

驛長排斥

の首謀

時員乘客の危

一家五名生活に惱む

軍事講演會を開くこと

に競表される由

対を贈りその機域にして 下率天曜長は事故未然防心 でであることを担

野政なる

斯道の精鋭を蒐め

全撫劍道大會

参加團體十組に達す

來月十六日永安臺道場で開催

行爲を表彰する處があつた

位青色長衣外一名の二名組織監督人外)の難覚商張徳元方に、モーゼー外)の難覚商張徳元方に、モーゼーが、五尺四寸が、一名の二名組織監督人

である

大学統三菱を説射し、家人四名を 成纂現大洋百圓を追奪逃走、犯人 成纂現大洋百圓を追奪逃走、犯人

日 といふ写な機堂長にもこの由を通りの事で器に一家揃って生死の 長夜び脳係者方面は共に窓つた現郷 の不 機の診察によれば助かる見込みな を光になって浮れ出した勢か近頃 東出人親出で毎日の如くその筋へ 大つて捜査師が二件あつだーは編 よつて捜査師が二件あつだーは編 上のでは野田の歌族で野田 ではいるが十八日も例に はいるが一八日も例に

運動場

東長氏は最近軍事教育機関党加 東に是等従事員の體育裝順の必 東に是等従事員の體育裝順の必

五千

軍事探偵の嫌疑の

赤いロシヤで投獄された

河田三郎君の物語

五

れたので、事實

代表する大使館があることは知つ に 代表する大使館があることは知つ に で メガンカ 監城に日本帝國を

其の公文書

四

百

満洲里郊外から

幸促

大騒ぎ

たので捜査闘ひを出

方に都立町三番地飲食店増盛賦の一十七日午後入時十分頃市内宮島町

機定し各縣聚線署に職家掘出方を 率天に全省電線會議を召集するに 取撃駅海艦長飛旭昌氏は來月十日

人で十六日正午頃外出したま、行方不明ところ他の一件は附屬地で、李花光(ことは前借六百團を同金文李花光(ことは前借六百團を同金文李花光(こと)は前借六百團を同金文李花光(こと)は一次の一件は附屬地で、

十六日級芬より闘率したと したが第二隊は國場隊引率の下に したが第二隊は國場隊引率の下に

支那街に

七日午後十時二十分富士見町 拳銃で威嚇

二人組强盜

時突襲した、撫暇西一都町淵。上五死に直確せる事件が十八日午前九死に直確せる事件が十八日午前九 老夫婦瀕死

車が特内に得ち機えてるた、一九 クワ臓に齎くと其所には特別の列

全金州卓球大會

三月二日公會堂に開催

◇我社支局主催◇

ならぬとも想ひならなとも想ひならぬとも想ひならない。 「電東が色々響ねたので身分や、これまでの提別を説明し日本文で再れまでの表別を説明し日本文で再なります。

新方を日本領事館の手を標で得よ

うとした處、ロシャ側官窓は
「熱人園を企てたものは別に日本
「熱人園を企てたものは別に日本
「熱人園を企てたものは別に日本
「熱人園を企てたものは別に日本
「熱人園を企てたものは別に日本
「熱人園を企てたものは別に日本
「たい」の一般、しかも領事館製祭型の
いまのであり出版は
の一般、しかも領事館製祭型の
かすることもできない」
と親下され一週間の後モスクワに
をN、R、A三名の記者の眼は一
のが、と親下され一週間の後モスクワに
をN、R、A三名の記者の眼は一
のおり出版は
の一般、しかも領事館製祭型の
かすることもできない」
と親下され一週間の後モスクワに
をN、R、A三名の記者の眼は一
のおり出版であり出版は
の一般、しかも領事館製祭型の
あることもできない」
の一般、しかも領事館製祭型の
の一般で表現から流れ出る言葉
あることもできない。
の一般に緊張味をもつて迎へ、一部も
ので表り出版する

経論められてある、だからモスクー (四人はロシアの監験には登れる)

あった、勿能大使館に顧書は瓷巻は提出したが其後の狀況は不明では提出したが其後の狀況は不明で

龍眼の湧出水量 不量に付ては関東感に於て 水技師を始め鴻緯関係着十餘名家 日に一萬五千噸は確實らし

も野任動告の鳳似事みた様な事がれたと▲地雲茶語會では此の前にれたと▲地雲茶語會では此の前に

澤拓務省技師 十八日朝撫順 十七日公主 八日振順より 十七日安

部補 十八日朝哈

模擬戦は

盛大に

餘興は一切廢止

陸軍記念日の行事

★今更となって戦にこの理由で課 との話があったかどうかしらぬが との話があったかどうかしらぬが

何故逃げたか?何故聽妓は嫌いか の社會相か洗石保官は常窓の態であつたが▲ 随餅が加はつてといるというでは、 の社会相か 楽る▲これも一つ

設を加へ

一十九個本青畑

炭礦の華工

順

学術隊に起き、歌庭に於て聖旨を 十一時來無、直に自動車を纏つて 十一時來無、直に自動車を纏つて 加工場等を視察、十五時五十五分 が解析可含官の東道にて來る廿四日 別聽取、饗食後炭礦、電天棚、駅 では、小館後中縣長筆にて鯵の現 守備隊にて聖旨傳達 八百三十名、十年凱線八十五名、少いのが一年未満で、五年凱線者 少いのが一年未満で、五年凱線者 見ると二十五才が二千二百二十五見ると二十五才が二千二百二十五 二十年以上就績一名、倘年職別に入百三十名、十年就績八十五名、 職等務係調査に依る華工三萬六

消費組合問題で

商店協會の陳情

地方所長と警察訪問

て値下げも断行し大に商質に勉いしようと覺悟しては居るが今張しようと覺悟しては居るが今から當局に窮狀を訴へた水第である

聖旨令旨を

傳達す

午後三時より同機院講堂で開會液補繊撫順機院職庫例會は今二十日

、嚢虫の一例 房 店

本語に各所屬長外有志集合三月十 日陸軍記念日に於ける政質方法打合會を催した其結果職前を中心に 合會を催した其結果職前を中心に 陸軍記念日 祝賀協議 模擬戦を行

来の人の注意を透いた右に 協會員も衝來の夢より醒め 出題り増加に連れ多少小口り其の購買力減退し舊正月

を各氏の希望について充分考慮す を各氏の希望について充分考慮す

関数なりき 関数なりき 特職者・一般市別、銀上の如く特選、 一般市別、銀子では「四十一元〇七には百州四元〇四迄背膜したるも の大勢は緩帯を示したるも の大勢は緩帯を示したるも の大勢は緩帯を示し月末百四 十元を暗へ越月せり 一般市別、銀上の如く特選 か成者・一般市別、銀上の如く特選

ンで當時の光景を追想する座院會三月十日の陸軍記念日にはヘルビ

陸軍記念日座談會

小學校參觀 を訪問所任の操御あり 濱江雜姐

人々の澄別変を武蔵野で催した一八月衙議、民會其他在哈主なる

清線地方事務所では社館の観康保 特施数につき過級來研究を重ねた は実証れにでも出来る賦易なバン 長野地事地方院で昨年九月十一日 長野地事地方院で昨年九月十一日 た於て線頭した井水蔵をした総果 に適當九十、不適當五十九、建過を要するもの四(以上長春)孟家 で要するもの四(以上長春)孟家 であるもの四(以上長春) 孟家 であるもの四(以上長春) 金家 であるもの はいました。

教育其の他につき意見を交換した

送泉及客



に離裂を生じ瓦斯が銀内に充満した観る重態である、原因は瓦斯管に観ぎ込んだが続さん。 る故障もなく一同士領田盛で たが本年は意外の戦争にて差 たが本年は意外の戦争にて差 緊行軍歸隊

及五年度確算を附職決定した機動を開催し事業報告の後昭和三年度決算 マーメー〇 本年度が推議入職が、一寸別内 見は定員より三十人 | 一徳年 | 位多いので其の處置 | ではつて居る控測機器 | であって居る控測機器 | であって | では | であって | では | であって | です | であって | であって | であって | 樹組合總會

日 長は何とかして り 方法ないかしら▲過つて小孩に負 が話に依れば自分は続を持つて居 の話に依れば自分は続を持つて居 の話に依れば自分は続を持つて居 実煙草六七車(一、○四九順)大豆四○車(一、三○六嗰)大豆四○車(一、三○六嗰)大豆四○車(一、三○六嗰)

は別職はなかった▲石炭消費配数 元であると ・問職はなかった▲石炭消費配数 元であると ・問職はなかった▲石炭消費配数 元であると ・問職はなかった▲石炭消費配数 元であると ・問職はなかった▲石炭消費配数 元であると ・ であると ・ でると

れども左肥の通り豆類、豆粕の富 一部に過ぎず尺栗は其の産額も で至り一部が戦役地との混合せ感 に至り一部が戦役地との混合せ感 に行はれ頗る活況を基し前年同月 に相近き取別高を示せり當地率人 に相近き取別高を示せり當地率人 に対しの間感に特産物を買入れ之を ▲長山遼陽響長は工場問題の評過 報告等々事務打合せのため十六 民の反跳するのも無理ではない

殖田局長に

一大日午後三時から補繊理事公館 北滿事情說明 事になった

一大派地の送水管の鉄袋修理工事は ・大メンタへの汲上げ作業を始め たは十八日一時頃であったが指標 たは十八日一時頃であったが指標 たは十八日一時頃であったが指標 をはめる。 で十八日より制限なく給水される栓し其他の全市に送水し初めたの軽の関所を競見直ちに其前後を閉 中國語練習會

送水管の 修理成る 無制限給水

▲石橋米一氏(製銀所事務駅長) の列車で無鉄

で にが何んと云っても區間の努力へ にが何んと云っても區間の努力へ を認返して千五百個の賞金をせしめ めつたが其後 上京委員から (第一信) 熟誠なる

貨物發送量 一月中總收入

の減少署るしく原因は既祝の驚要の減少署るしく原因は既祝の驚要ない。一月中に於ける吉林騰貨物發送數

一月の經濟狀況 金融界は依然閑散

二十日より二十三日まで三日間新市衛一圃野犬の縁発があるので高端主は賦内に懸留するか又は一般主の住所氏名を記したる標子を開まの住所氏名を記したる標子を

原

を差止むる関でなく従來の如く ・ を差止むる関でなく従來の如く。

出に依つて考慮の上出入を診

長尚書記生は二十日歸還 七日臨哈した近く南下の由

活難で困つてあると が北端の經濟事情を研究中<u>但</u>し生

野犬を驅除

歌山繁雲地では篠州書通常ととして取扱って居た計粉や稲面書司等を繁要する線、みよし、三線を 場出せしめ飲食店組合との語も満 場に大きいで大きいでは篠州書通常とし が川其他に對し飲食店鑑売司等 で大きいで大きいでする。 で大きいで大きいでは、一次で大きいで大きいです。 電局では今日まで幾則的に取扱っ で居た料理店と飲食店組合との語も満 でたまれてほどであるが がたるば規に據って正しき報應に 然たるば規に據って正しき報應に 藝妓の出す 警察の新方

飲食店ご 修、漢題は「太

高橋線慶氏の病氣は蕎次快方に向ひつょありと

午前中外

題に関する講演開催、演題は「太神機能會談の上村哲郷氏は二十日神機能の上村哲郷氏は二十日

相談が今度のロンドン

を大連に開設し、大いで七月同司 会部を大連に進出せしめ同志を補 州軍の中職港と貸し、陸上設幅は 州軍の大倉庫に充つ、露名ダル ここと、連に登出せる同志を補 部は出張所 **開東州に及ぼさず、職つて船で跳のものを除く外は其の郊**は間立の地位に置かれ本國法で動立の地位に置かれ本國法

製造は相俟つて急遽膨脹の光を 過ぎず、然るに大連郡は開港一年 の臨事裏事を称を集らしめたるに

を は できる ならば無線像の追悼者を関したい ならば無線像の追悼者を を できる ならば無線像の追悼者を 関したい できる る、然し無縁佛の鑑しさは時々観の裏地に『西伯利お蘩』の五字を

日朝

日 ルで、残りは二千百七十餘萬ド

我統治後の船政

其の競慢は停止する處を知らず、輸出入の激増により益々擴大され 巨費を投じ たる築港は

し、耐合第三四號を以て大連港水 前港頭を改め新に大連港頭を公布 前港頭を改め新に大連港頭を公布 が第三三號を以て

がまんが果敢な あった、其のお 兵雷時に繋卒のと云へば我が出 間に其の名をう

く北端の地に逝

お願さんが秋秋した日は食質も耐いて四年――まる三年――軽った、

新式の主力艦を一隻造ると三千萬 ル掛かる、これを他の事に使へ 主力艦の問題

年

五

は 通二十年だが、二十五年としても 通二十年だが、二十五年としても 巡洋艦一隻の維持費は一萬トン級 ※ 一十萬順なら三千七百五十萬沸線試三 の ※ 洋艦建造を

◇關東州に於ける船政◇本間久吉

を以て関東州汽船板で現場を加き、変響を以て大連港に港則を布き、交響を以て大連港に港則を布き、交響を以て大連港に港則を布き、交響を以て大連港に港則を布き、交響を以て大連港に港別を布き、交響を対しては、

放長

虚弱保

健に!

防に!

となり、楽港、秘密は一切同社之年雨満州織道球式会社の領立と共 し、管海鹿の基本確立したるを以し、管海鹿の基本確立したるを以 なる、開港後の大通港は明治四十七二號を以て公布され版立官廳と 眼

数に郷立の管 ウイタミン 含有量第

(四)

八千三百萬弗の節約

問題

た

薬かミ迷ふより。この

「笑つて

淋病を

治す法

強町二ノ五東笠葉 五〇〇瓦入

部構盛大學 各業店にあり

て全快の喜びを ろッたトリー ヤク、ヨクい れば必ず笑つ をボケットに ト版むが一 スの三拍子

めばら性の方に肌色美顔粉白粉

コ イオン協語デ ミガカウ

色の白ぐない方の白粉 ▲落附いた美しいお化粧が出來ます 生れつき色が白いやうな白さに ▲色の白くないのが自然にかくれ・・ -あぶら性の方一年ばいの方にも-上品にそして清新な…………… 脂肪のわる光も消え……………



鋪 株式會社 小

NEW REPORT OF THE PROPERTY OF

京林大 阪商

正午より三囘に亘って

多數の者を御招待

高松宮殿下御成婚御披露第二日

B

満鐵が新に建造した 最新式の家畜車

ある(寫眞は鐵道関係者の家畜車檢分) ある(寫眞は鐵道関係者の家畜車檢分) ある(寫眞は鐵道関係者の家畜車檢分)

場に於て工作中だったがこのほで最新式の家畜車六輛を大連工 ど大陸の完成を見たので、十

であるから航行船舶は注意されたであるから航行船舶に登底は目下消燈中であるから航行船舶に登底は目下消燈中にあるから航行船舶は注意された。天津

授與された

世界一周飛行

十九名、支那各地五十六名、疾動者の泉連郷路は内地五百七十四

昌圖支那軍

遼陽に移駐決定

地方に潜入し遠眺上取りつゝあるするやら代表者は既に鮮み、間島 八日大連出帆天津に向つたアルー 砂量田燈臺消燈中

遷宮奉祝の神都博に 特設館を設ける 關東廳滿鐵が共同で

【セントルイス十八日愛電】百萬 長者で飛行に熱心なハリー、ハス テッド氏は常地に於てホノル、、 テッド氏は常地に於てホノル、、 行を政行する計盤を破表した

中職金の審附方を命じた、右の

際部一區乃至一四

八名、當大連六百七十

を努ったのは今回が嚆矢で、更

の九名、本人病類のため解除された一名、不都合のため解除された

履修主の都合が百五十 見ると意思れが

『事天神電十八日歌』この程度が を対する出版を関て概らずも迷り。

もの八十一名、本人の答案搬止が

殉職警官に

弔慰金

一般の出品希望者を受つく

鮮人質屋

母子を

校及び専門教校卒製程度が十四名十九名、教育程度は小学校卒製程度は小学校卒製程

陽に向け出致の響、

紅卍字會を 財團法人に

居るかと思へば全然文字を知らな

けふ許可願ひ

何者か

惨殺

二道街の騒ぎ

中谷関東の場局長は十八日付局

寄附を命ず

柄にも似ず取ら伊険を受けてゐるはだもなることであるとて、時節

して集まれる今日、同僚の職金だに一般住民の同情金さへ期せ

伯林の共産黨事件

來る廿二

日の

卓球大會

社の手入をなし数回帰徒と衝突しぎで歌祭は共産族本部と赤色新聞 たが夜に入って蜘蛛した

結果によれば賊は十九日午前四時 博可成方の裏壁ひを越え窓を破壊 博可成方の裏壁ひを越え窓を破壊 で加へ、博が拳銃を取り出して 原を加へ、博が拳銃を取り出して 原を加へ、博が拳銃を取り出して 原本によれば賊は十九日午前四時

貸室あり

・場所 五晶ピルデング 二階、三階

料金 破格低廉

抗せんとしたので更に二撃三撃がせんとしたので更に二撃三撃が

大野藤三遺衛大工郷温報方の個人 周天(2も)が十九日午前六時三十分 ころ鞍山北二條町派出所に出頭し であると趙出でたので直に本郷。

比戦の如く體育堂主催本社後後の

夏家河子に

甲込者相踵ぐ

貸別莊を十棟

満鐵で建築に決定

程々能多である、職業紹介所の窓 場で者、伸び行く大連の社會和は があるに悩む者、職を求めて が男七百四十六名、女三百十九名 就一千六十五名で、失職のため はい一千六十五名で、失職のため はい一千六十五名で、失職のため はい一千六十五名で、失職のため はい一千六十五名で、失職のため はい一千六十五名で、大職のため はい一千六十五名で、大田本ので、大田

求職に喘ぐもの 職業紹介所の 八に惱む者

うち求人者に敬あつて教は

程念層及び金銭など多額に上る模は日下取職べ中であるが入質した。 といい、 後雪品 北二條派出所に慰出る途中前記憶を加へ。この騒ぎに母金氏は重隊 給畵無線電送 二萬哩距でょ

会に成功した の間に往復二萬哩の繪藍の無線電 の間に往復二萬哩の繪藍の無線電 公傷病の

別府へ集める は皆

開東新歌神師では従来戦祭官の公 機械者で内地国東其他に博士の公 が、右は柱々にして機士としめてみたが、右は柱々にして機士を出しめてみたが、右は柱々にして機士としめてみたが、右は柱々にして機士を見らると

一朝に際一和生憲一宗で寄附

近代文化都市の公式通りだる

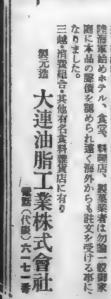
ることは大連市の發展振り

資イで、金屬的な利害、ガソリンの

水る二十二日はワシントン誕生日 ワシントン誕生日



日本各地名産 製元造



アイフィ脂の時代! 三大特徵一流人不變質 庭に本品の膠價を認められ遠く海外からも註文を受ける事に、陰源軍給めホテル、食堂、特頭店、製菓業者は勿論一般御家來で經濟的であり組養所も汚しません。 六回反復使用する事が出へして類を望したり強し

世界紅卍字會は変形に於ける災害者その他の慈善教育を目的とする政部の監督の誤解の計に指揮を目的とする東京の誤解の計に設置を目的とする東京の誤解の計に設置を出るに置きて来たが、近時大連市内の戸田著

無量郡寨區

大阪市外

守口

日本警務學會

醫学博士森本辨之助 電話五三七〇

月鼻咽喉

大連市大山通三越隣リ

勿斷支鮮本部 電氣科 剛女子 築 学 門 学 校

央公園 層の風致を 田木六千餘本の無償下附で

我々はピジネスに於いて、粉叉亭 一大通見が此の近代的要求に変れ つ大通見が此の近代的要求に変れ る、スピードは取りも直さずモダ に近代文化の特徴はスピードであった。

高麗共產黨

を通機関として大連に於いてタク を通機関として大連に於いてタク は、本様な成金の待合通ひが、今生の は、一様な成金の待合通ひが、今生の は、一様な成金の待合通ひが、今生の

此の革命的な自

東京、大阪を追越すのは特殊容易の一帯三人には遥かに及ばないが

七)

蜂起すべ

松にもモッと順級して風致枕と

大連市では中央公職の実職を忍へ一二百本、ギンドロ二百本、凝五百 るはめ先年から多数の苗木を全職 本、擬二百本、アセルネグンド百 1000年のほる媒類、區埃や、紫虫そのコ五十本、緑杏二百本、アラタナ 1000年の部分に枯死するもの多いのみ 藤五百本計六千四百三十五本を 1000年ので枯砕した味地へ補稲する上、つた 1000年の日本、神五十本、胡 新 1000年の日本、神五十本、胡 新 1000年の日本、神五十本、胡 新 1000年の日本、神五十本、胡 新 1000年の日本、神五十本、胡 新 1000年の日本、神五十本、胡 1000年の日本、神五十本、胡 1000年の日本、神五本を 1000年の日本・ 10

大連市が植栽する

質及び量に著るしく網はれる都市の破滅は必ず其の交通機

ニズムの代名詞であること

2 14年間に既に二百盛の自動車の 職場するものとみられてでいるが今年に入つて早まれるが今年に入つて早まれるが今年に入って早まれる。

呼ぶ程民衆化してゐる

ボがカフェー師りにオイ自動車と

大きで一後三時代からは宮内官が日されてオースが日され

間官、伊藤、藤司、一

れ晩餐館を開かせられた武藤教育總監其の他約百 総監其の他約百名を召さば總長、金谷新る課總長

馬車や洋車を

追拂ふ自動車

スピード時代に遅れはせぬ

快速な發達ぶり

日本のでは、100mmのでは、100m

。昨日赤坂離宮に

三井炭坑爆發

部に跳する給水酸鋼として電気液が、貸別班の借受申込みは既に十二次で大大のであるを完成せしむることかなつであるを完成せしむることができる。

本の生産費を健康に節約せしめた をの生産費を健康に節約せしめた

昭和

四年中の成績 窓口から覗いた

で 古機士を一個所に於てする個級 ・ であったが今般神像と交渉の ・ であったが今般神像と交渉の ・ であったが今般神像と交渉の ・ であったが今般神像と交渉の ・ であったが今般神像と交渉の ・ であったが今般神像と交渉の

鄂弘氏留學

日平城七萬四千の乗客を持つ電車古衣はドシノ、乗られてゆく、一古衣はドシノ、乗られてゆく、一

車回量八四雫で 前年に 比べて続きとても昨年十二月の人口一人宛義

一・八回の減少を示して居り、 り自動車のみ此の活況を見せてる

界各國酒類 雞菓子 お菓子器 東京風菓子護製 生 甘

30 浪速學三丁目 00

墨で東京市永徳町千二百六十張に

は避かに及ばぬが近代都市的テン

ガール、カレジガール等運命的質がは充分能へてある。然し囲まり

の交通量はが行者から自動車送へ

かも知れない。最も繁悲な常整部近代人には終慮をさへ感じさせる の眼窩を針で突く標な刺戯は率ろ 育、縦横緒線、渦巻く車馬、行人

るめて一時間四、一八二(本月十

出職者)此内自動車は三百四十二

た、あの甘い接触しあの無い

りおに店乗谷

なくなつたのには何か別の版をれにいつの間にか、これ経

子能を弦のやうに取んじてゐる。はんたうに君、僕は君のすぐれた

著なる坐劑並に に治癒する効類 を速を速

異は君の都友と

まだこの社会を十分に理解しまたこの社会を十分に理解し

京橋 (外海省道市) 京橋 (外海省道市) 京橋 (外海省道市) 京橋 (外海省道市) 京橋 (外海省道市) 京橋 (外海省道市) 京都 (外海省) 宗都 (外海省) 宗 (外海 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海 (外海省) 宗 (外海省) 宗 (外海 (外海省) 宗 (外海 (外海 ()) 宗 (外海 ()) 宗 ()) 宗 () 宗 (

日下**尚科醫院**

船业帆

頭痛上人

重 器 大二三八章

日新

優待付香水を御仕入の上にいへ御用意

東京日本福

士

屋

小何れにても一瓶御賀上

東西三三六七十

● 北米行 加古丸 三月三日 経育行 かおん 北京大学 瀬 出 川 川 四 本 野 船 山 帆 山 帆 山 県 一 北米行 加古丸 三月三日 経育行 加古丸 三月三日 経育行 加古丸 三月三日 経育行

の対象大阪

減し、熱を下降せしめ、頗る爽快の感を用によつて速かに炎症を去り、疼痛を輕工キホスはその特有の薬理と保温の兩作

興へて早く治癒に導き副作用なし。

神行

「君があの連中と手」「君があの連中と手」ではどんたがはなんします。 あんな連せどんたがはなんします。

を吹いた。

っだね、君?こ

なかつた。

あいつ等

今被氏は得意

んな適中なのだよ。

であつたの態人に表

例して新らしい

は、これまで

殿に勘い監

を辨べることが出来りも思い背かれたよりも

列紹

が、これ種までに穢れ腐つてゐると、出まかせと詐欺と卑怯とのみと、出まかせと詐欺と卑怯とのみずるに足りるであらう!---腐り にせよ。肥物の観官から金を借り 新思想を揃いた自分箋があのや うに師とも兄とも調んである人々 うに師とも兄とも調んである人々 代献記で編集の記案日三 E

個んで人間の個々の本性を兜める 「いふや、こんなことに驚いてる で、とても社会の質相を非實に うに残った世間ですわ ことは出來 今被氏は相手の心臓さを襲 記水のや

器尿淡 梅爾皮 科毒 肠

横銀潘番五二 話 ●欧州行(新嘉坡經濟 はんぶるぐ丸 はんぶるぐ丸 法界碼頭 河南

三月九日 三月九日

黄州丸 二月七日 二月七日

大阪 商船 大河 電話四 ンツーリスト、 大連支店

六日分二國治師

国装御往交あれ

桁檀ばふた薬より 堂藥局

東京市本郷區 小電 東京四大一八二 河合洋行 五 11

一、不 眠 症 夜間流んで眠られぬとと

全國

げ毎に一銭兒(標準價格非費品)を選呈する方法であります 其の方法は最間県の深いオリデナル否水の資料である高貴者 料の内断者其他、特別者料を大、中、 して一大愛用者優特を致します。

く保つ

炉館は三十年來の御愛用に酬ゆるため總額七萬五千四を提供 第 点、報信各位へ御願!!

腰栗水蛭

木

二食付宿泊料の部 普通學生團體の部 0 部 勉强 (三食付二)

肺病、肋 正真 膜には 0

(A)

地

(47)

上於

吉

晋

郎

。盐

光 三月二日 三月十六日 三月二日

つでも喜ばれる

痛み腫れの苦に泣く

三月十四日

一、座骨神經痛(腰足の痛み引つり)
一、腹腹部神經痛(頭部顱部の痛み引つり)
一、腹腹部神經痛(頭部顱部の痛み引つり)
一、腹腹部神經痛(頭部顱部の痛み引つり)
一、腹腹部神經痛(頭部顱部の痛み引つり) きのようけんのかに辿む不出は機者にも耐たゆ、沈んや神経漏りウマチスを患ふ人は乾肉物質を浸されて堪へきれぬ痛みと腫れ、見つりのチスを患ふ人は乾肉物質を浸されて堪へきれぬ痛みと腫れ、見つりのチスを患な人は乾肉物質を洗されて堪へきれぬ痛みと腫れ、見つりの受験をは脱せられよ 新令、温泉、治療・効なを人に告で 安楽散の一ふく 一百萬の同情者より ス患者よ THE STREET STREET

プがはた場面頂痛

ハスピー

A []#13

九一・五〇〇一大連支店

合併新製品 盟知名薬店にあり

EX.0.138

元真發

凝布よりと 便利·安全

名で此内より七期の高率を見込んで

た而して同識では政友會中當選確實なるは百二十四名で此外當家の類に在るは

凹名の常選に過ぎ

近と見てゐる、なは十九日朝後口首

盧 氏

通謀

記二百四十五名以上の絶對過

半数を得べく見込立つに致め死となって此八十名中から三十名以

(日曜木)

ルロ午前十一時現在中長補者繁張 **民** 東京十九日**設電** 別務省
調査十一別左の加し

三四三

政准 民政

第一つよる折榜職と省政府にクナ

石し右脳型の反蔣軍北上省に攻め入らんとする形

仮れば関係山氏

委任して関係山氏が北平乗出しの

山西軍々費

本は急速な解析は要ながよいとのには起来ない。 は急速な解析は要ながない。 は急速な解析は要ながない。 は急速な解析は要ながない。 は急速な解析は要ながない。 は急速な解析は要ながない。 はないである。 其理由は難合。 はできりは、はでは、 はできりは、 はできりは、 はできりますが、 はできりますが、 はできりますが、 はできりますが、 はできるとの。 はできりますが、 はできるが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はできなが、 はでが、 はでが、 はでが、 はでが、

支那海關の

三千七百萬圓

は越に國民政府が承認した山西金

所の

五六日中に決定

電影の開発の 電影の開発の でであるので同日は以後を数に依 でであるので同日は以後を数に依 でであるので同日は以後を数に依 でであるので同日は以後を数に依 を表験が、上げ率に関している事とな でであるので同日は以後を数に依 でのであるので同日は以後を数に依 でのであるのである。

首相等會見

三日延期するやも知れぬと

れるためには職器に依れば新規に依れば新規に

四月中旬

津浦線の側面を衝~

10人の「如く南京側の際

日、英、米會議に

當分全力を注ぐ

佛内閣の成立する迄

佛後繼內閣

急速組織困難

けふの寫眞

九日午

時現

られ、刃の情質を排しす己の意思に抜って受験しますればなられが引り意味形にまま値と同時に國家興酸の鍵を握るものである、從つて之が行使は飽くまで自由であり公正で、最後の決心をする事であらう、今更いふまでもなく選挙版の行使は立惣國民の飲き棚間鴻選撃は舷明二十日教行される事となつた、選擇民が何人を其代表として難會に送るか

氏政黨の當選豫想

絶對過半數を獲得

濱口首相、

與黨各候補に對し

けざ最後の激勵電報

属選確實者は二百十五名乃至二十名に遂し

も豊

【東京十九日帰電】濱口首相は投票日前日たる十九日午前、樂棚防止、脳正公平につき左の影朋を設 口首相 けさ全國民に聲明 日を前に

社中明國革准 政 民立政同新友 谷地

山前回の絶漢事には栗植

に選擧違反

電から會長以下緊部四十名を連出 は選事期日の切迫した十六、七日 は選事期日の切迫した十六、七日 は選事期日の切迫した十六、七日 高に減らず小出戦終戦に一日避れ 北欧田山が駐在巡査の誤解を得てる 北欧田山が駐在巡査の誤解を得てる 式の政治語 電澤與四二氏の事務所を襲ひ家等 て十八日突如上田市の民政派候館 て十八日突如上田市の民政派候館 で十八日突如上田市の民政派候館 で十八日突如上田市の民政派候館

道反事件は第二區全

察場に常置された

地方長官宛左の電 九日發電』內称

治廢運動を禁止

想像の治外法権政策民衆示政運動 信は三月一日より一週間に亘り大 を開催すべく意気込んであたが省

奉天當局外交協會に

へるに足るものと見られてゐる 西北軍先鋒

【北平十八日設常】山西取事機開 ・ 大き成の設定である「北軍の先興職は十八日職州に到 ・ 大きな山西、西北戦戦の連「・ 大きない」山西取事機関

ジキー氏復活

南京で開く

露支復交交渉は 000,014 000,81 # 000,011 008,111 # COR,111 00000

旅費七萬圓節約 關東廳各課主任會議

所に收容された。兩名は前 一部大氏外一名十七日深度 一部大氏外一名十七日深度 一部大氏外一名十七日深度 一部大氏外一名十七日深度 一部大氏外一名十七日深度 一部大丘外一名十七日深度 一种大丘外一名十七日深度 一种大丘外一名十七日来

反策職職と開するものとなって、現在の南京

深葉に於ては「影項」に就て前年 地ずれば四萬六千三百五十五個の 地ずれば四萬六千三百五十五個の 地であるが今則鑑成された實行 であるが今則鑑成された實行

の不成立漫算に試上された関東底の不成立漫算に試上された関東底

總額五十三萬九千

御用意は

比し母額能上された農薬補助の四一階の緊縮を見る場合は前年度に

して大職省の査定が若し

明の五萬圓、滿洲織花補助の五千

ことから始むべし、此場では草で変形革命も方向を換えればなる が、是を中心として民間の生活が 南次に奢侈に赴くを知る得るが 本命動観からなる官憲誅朱の護 な、ありくと終せらる」と云 が、ありくと終せらる」と云 が、ありくとを知らる。と云 が、ありくとを知らる。と云 が其結果として、内は暫く指き命の氣勢を易ぐるによかつた、 既たる内治に、力を注ぐこと解むることが、亦支那革命の 交がは正に之に努むべし、その 閣族芸に聞きての法職確立なん立に聞きての董金税廃止治外決

漫画の志士に 馬 ところ、然るに何らず

もう國民族と名指して 受那革命の代表こそ、 運きは何ぞやり **\Q**

關東廳明年度の

墨五七四八

磅…二

スコッチ 優等日本毛糸 優等日本中細毛糸 一磅……三圓二十錢

佛米流行型 スタイルブツク積々入荷

14、100 域 1、000 14、100 域 1000 200 域 1000 11、100 域 1000

三四一一一

軍費三百萬元として優に一年を支懲し山国軍の全兵力十節の毎月の

大連に逃避中の 中央政府の對露主張

▲中西飯蓮氏(滿錢地方課長) 同年前九時計旅即日歸社 線州張中のところ十九日夜職連

大概小觀

季催に向く、難いたのは小川郷太 犬髪木堂、急に居首を自分の選

都市計畫會議

異常の方が優勢らしい。 郎、西村州大郎氏らの民政統補。 日までのところ、どうやら政府本堂、最後の苦肉作戦らしいが

満鐵側の出席者

らしいの無意、中立は無疑の 民政の総跡多数は困難ならんも

といふことになると、大勢は歌山 たださら、キャステングジオートのなども変も殴れ、尾喉等窓を 極端に手が出ぬことになるかっ

を開して、全國的に投ぜられる何は兎もあれ、清き一颗は二十

閣氏赴平の際

们せん

行く者など殆ど無いと言っていたが身近便

生田 今まで高等一年から中華へ

#1

哲

校について御堂見はありません

教育座談會的

中等學校に關する問題

實業教育一入學率(本社主催)

見職 最近中蔵物の入蔵事が減つ たといふのはほんたうですか。 をうです、艶数歴句に向ふ 者が多くなりました。

金銭競時間(時価

福岡縣木屋瀬町八千代座の騒ぎ

本から本月十五日までに三越吳殿 を犯してみたことも判明したが、 表が込み前後を通じ二十五件、こ 形が込み前後を通じ二十五件、こ 形が込み前後を通じ二十五件、こ では、鈴木吳服店、青年館館などに 原客に化けて類る大掛りに第巻は では、鈴木吳服店、青年館館などに 原客に化けて類る大掛りに第巻は

to

騒ぎの

揚句

大り金融製造 るを見話らり驚いの機能 るを見話らり驚いるを見話らり驚いると、八月十一日專笑響に登壊し思場カネを動場にドンテヤ騒ぎをなし登明と、八月十一日專笑響に登壊し思場カネを動場にドンテヤ騒ぎをなし登明と歌城、野十三日は情態に登壊し思場カネを誘城、野十三日は情態に登壊し思りませる。東海に登場、東本ツヤを相手に遊び翌

永久王殿下

けふ御成年式 九日發電 北白川宮永

七名の暴漢拔刀ー

職の目でこれ等の評職者を探して した。從つてこれが収締に當つて した。從つてこれが収締に當つて

者支那人の邦語理解

ては特に総幣なる

デヤケッに五千枚、六千枚を騰散 あるが、何れも衣服の下の袋付の

指令に

依るので

世界に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融し触染に解放を命じた、型に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融しいる。事に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融し触染に解放を命じた、型に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融し職業に解放を命じた、型度に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融し職業に解放を命じた、型度に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融し職業に解放を命じた、型度に急報すると共に無土の演説を中止せしめ速度候補を場内の道具部屋に融し職業に解放を命じた、型度における同様ないで、型成中の直方署司法・イの厳密に表現の大方とも本場に引力が表現を出せ」と呼びつる場内担査中、本場よりの厳密に表現しました。 淺原候補無辛じて遁る

| 一時は 大連から特出して | 一時は | 自轉車でヨター 銅子兒の密輸入 ら店員交は苦力を願って物輪に機 ところより市内有数の線形築者す ところより市内有数の線形築者す

場所大連ヤマトホテル場所大連ヤマトホテル場所大連ヤマトホテル場所大連ヤマトホテル 中壁を四年以上二つに別け

検に行く様に歌めすぎる嫌ひが まい。

校の生徒を上級を

満洲では五月上旬に 中陸上競技部の四百米実リレーは上航線一大震災を与れたプログラム上航に発表とられたプログラム

役に立つやうでも終には中華出 ちどうでせう僕も随分人を使つ、 ちどうでせう僕も随分人を使つ、 の強備校になつてゐるからよく

十つてるますが、職業指編をや

です、質疑科を設けるにしても **喰つていけない様な人が職業指ってある先生が教師を静めたら**

上村の街工科などつくれば良いん ヤ、ヘイスクール、シーニヤへですがね、丁度米間のジューニ イスタールなどに替へば良いん 平野 さう云ふわけでは 育山 當局も其の頭を無 率できめることは父兄郎の真で生田 摩校の成績を上級學校入學 生田 學校の成績を上級

上村、又先生からみれば成績の良

場へ孤落に合つて衣管

强盗の訴

賭徒に剝れ

他服法と与くごらん!

解は相常注意と既 だしく航海困難なれば両行向け船 だしく航海困難なれば両行向け船

小質用でで

價

一十四日まで

小紋モス

三、七〇 〇〇

五〇〇〇

列會會

ツ

沿岸貿易の 特許船舶

国東州電話記して日本内地博太 大、朝鮮、整部会社立に日本内地博士 大、朝鮮、整理会社がに日本内地博士 との経験を動しては特許を受ける必 をの経験があるが、富地大流では従来特 を受けるめので更にこれらの を受けるので更にこれらの 大汽の十四

昨夏から逢廓を根城に五十二件

惡運つきお繩頂戴

所持品竊盜

中四日迄沿岸貿易の特許を附興さ で受ける事とし安田大河社長より で発売に乗り、本年十二月 にの程左制船線に對し本年十二月 た船舶はある。即ち特許を受け 旅客輸送の特許をも合せ

形店町石

び家庭電源を注照とする 下交 大連ヤマトホテルに於て電燈 電飯館會では十八日午後五時

街路照明の

改善委員會

組織に決定

福園に母変し同人等に敵政を加へ一生込みその数六百三十六(元萬一十枚)に及んだので収録が該金は「八五萬一十十枚)に及んだので収録が該金は 町六六線茂東鏡祇高見賞(**)同王俊吉(**)亚ピ

きの ふ関東廳で準備委員會開催

國勢本調

去る大正九年國勢本調査施 歌においては前回回は、歌祭聖代 を地方調査を調長とし歌祭聖代部 各戸或は各個人につき調査するこ と、なる模様である 實施につき協議す

に関する階級の基礎協議を記して の十月一日午後零時、區域の十月一日午後零時、區域の十月一日午後零時、區域 本年は丁度十年日に川富する管であるが、国東廊では、大学であるが、国東廊では、大学であるが、国東廊では、大学であるが、国東廊では、大学であるが、国東路では、大学であるが、国東路では、大学では丁度十年日に川富する 期日は 梁が腐って 裁縫室墜つ 女生徒六名重

すつうふけ

田はもとより部退闘係、職権なる調査を行ふことも ある、囚に調査委員は 高等小壁役で盤休み中、選及舎隊 ペルドナル日登電 十八日午後零 透れる眼もなく女生

大汽で購入の

これは昭和三年四月十三日中村芝 拳銃八挺を軽山に購入幣優し、 といふ男より依縁を受けローヤ 詐欺や密輸 横領の達し 內通四五番地無職杉井辰雄 大連汽船においてはオイルシ タンク船入港

侮辱の不都合者

けふ大内署長、署員に訓 今後は嚴罰に處す

物等域て四十二匹を陳列すると物等域で四十二匹を陳列すると 九時から午後五時ま 日下齒科歐院

ない。 ないでは、 をないし、 のでは、 をないでは、 をないでは、 をないでは、 をないでは、 をないでは、 でいることを でいまないでは、 でいることを でいることを でいることを でいることを でいることを でいることを でいることを でいることを でいることを 此して引揚げんとしたと前記解名が勝つた勢ひに が購入し昨年八月内 187 高級 和文房具店の全国打る場合 ルーン級封いに実 すまりあてし付ける

突き出したので右の冒







櫻餅、草餅を召しあがれ なとや AUR AN 浪速町三丁目(

樣

0

云ひ絡るなり、對手の離色に、

お前様も枕を高くね

だまし

いはば當の敵

「何んといつたつて密戦の弟御、たまし討ちにかけて來たとは云ふだまし討ちにかけて來たとは云ふ

满



二人は智守、左近は化け船で大 にでありたものか。未だに駆ぼっ たい身を欧床に極たへてあるのだった。

「日頃快足を自慢のそなたではあ

路銀稼ぎはぬけめなくすませて來しかも道草を喰つた場句、常座の「たいしたことは御座いませんや

だ、そなたが智守では形がつかぬ いってくれ りで、こつちも略威職ぎをこれこ

(戦かな) 「いっとはなりですい?」 「いっとはなる、職二般つとけて郷十一番愛しなる、職二般のとけて郷十一番愛しなる、職二般のとけて郷十一番愛しなる。 左近は腑におちぬらしい前つき

檢閲時代の思出話

宝は一人で年来には二百巻を一日に大いに機関しなくてはなりませんし、 でからの日だって一日に五十巻位も にアーバンのガタノ い場響で百 にアーバンのガタノ い場響で百 にアーバンのガタノ い場響で百 たれたので全く懇談をあげたくなりますよ。そんな苦野も知らずに樹迷されたので全く懇談をあげたくなり、ますよ。これこそ春別なしの話です。そんな苦野も知らずに樹迷されたので全く思いをありた。 りとして大いに映画を観賞したけでも一寸と思つてみます。映出もよくには観光室で見るのとは大いた映画を観賞しまくく

でしたし、 は受目だけでも一寸 でしたし、 なる程音痛を感じませ したから左程音痛を感じませ したから左程音痛を感じませ 明年になるのでやつと脱聴が 地帯の機能でする機器を止め 機能の機能でする機器を止め

高速度映寫

大久保彦左之門 無料入場券

十四 無四 日 門 門

画

とる間も慌けに、小佛幅一條一「ああ、左近線は好い仁だなア」一般を心臓が見つて來た三般、」ふるわせ乍らうつむいてゐる。」「「ああ、左近は確ざめた解をこきざみに」

た近は脂がしらをグッとふかた。 に対したで、ひきこんだ風雅 に対したで、など、ないました。 に対したで、ないました。 に対したで、ないました。 に対したで、ないました。 に対したで、ないました。 に対したで、ないました。 には戻るであらう」。 には戻るであらう」。 には戻るであらう」。 には戻るであらう」。 には戻るであらう」。 には戻るであらう」。 には戻るであらう」。

「あ」、三酸、やめてくれ、

が大きなスタバリ級つたあと、その 第之をスタバリ級つたあと、その 第二を類硝質めに、家もろとも繰

すが、解釈期を前にして近く酸せらるべ は西院場動便所能の形園四郎氏が は西院場動便所能の形園四郎氏が は西院場動便所能の形園四郎氏が は西院場動便所能の形園四郎氏が は西院場動便所能の形園四郎氏が なが、激型く改楽能量を進めつつ と目論んだ處である、目下の形 によれば大連場としては大日 窓によれば大連場としては大日 によれば大連場としては大日 によれば大連場としては大日 によれば大連場としては大日 によれば大連場としては大日 によれば大連場としては大日 によれば大連場としては大日

創色は能力

「ああ、あいつア

(29)

三級は、唇をつぼめる。 三級は、唇をつぼめるので は こうコッしたものの、そせ、ニクコッしたものの、そ

帝國館改築問題

西廣場移轉案が有望

或は花月館を買收し改築か

十七日、十八日の四日間限



羽 スニ 十三 五

モ綿紅羽本モ本 廣 本本 絹白節絹 二重友染實 銘 帶 結大 蘇城島 二丈 見切品豐

養殖は経

正貨の現送

外國銀行の行動は

已むを得ない事情

金解禁後の

日

左の如く、組合の一月末物價指數を一〇〇とすれば市中は一二、大に富り、更に昨年四月現在組合物價指數を一〇〇とすれば一根上、一下常る、即ち組合自際に九二、一下常る、即ち組合自際に九二、一下常る、即ち組合自際にカニ、一下に高る、即ち組合自際にカニ、一下で高る、即ち組合自際にカニ、一月末物價指數

金養債と市中現金養債との比較は を養債と市中現金養債との比較は を養債と市中現金養債との比較は

満鐵消費組合と

市中物價の比較

一月末現在の平均で

年

五

=

絶對反對を表明す

消費組合對策 大綱意見一致す 今明日も更に顧行

輸組の秘密協議會

た。 持ち限は左の如し ある、尚十三日現在の支 のを示しては三萬五千四百四十邦、本 かて三萬八千四百四十邦、本 では三萬五千四百四十四兩、 では三萬五千四百四十四兩、 では三萬五千四百四十四兩、 では三萬五千四百四十四兩、 では三萬五千四百四十四兩、 では三萬五千四百四十四兩、

引下請願

の材料を添へ會長安田祉氏の材料を添へ合長安田祉氏の材料を添く合意では既報の加大連海道職合会では既報の加

九日、太田開東長官

開書を提出する所あった 開書を提出する所あった

塵黃

◆…然無から か、政友 第一篇報から か、政友

を國民は楽して無條件で受を國民は楽して無條件で受を國民は楽して無條件で受を國民は楽して無條件で受を國民は楽して無條件で受難に野瀬が勝利を博した場が要定すると然らとは政局が安定すると然ら ◆…だが政策が自分の力で たるは注目に値する。

◆・・しかしそのいづれにせよれて、 なを使の「は果事情は決定的なない。」とは「で根本的に関連され得るとは、決定的ない。」とは表示のは果如何にかまず関氏一般としては一般の心持で耐え忍ぶといふ以の心持で耐え忍ぶといいことを学り

来高(十九日) 来高(十九日) 来高(十九日) 本高(十九日) 本高(十九日)

其他材料販賣價格底、枕、クツション製造

三拍 子揃ふ

一成教授

一三星食料品店

三種目保合二七種目、市中は下落での低落歩調を辿ってある、因に組合の人類理解改は現金費より各品につき二分五厘次至一糖の簡高になったると が明日まで銀行されるやも知れな が明日まで銀行されるやも知れな が明日まで銀行されるやも知れな 漁業組合總會

在銀增加

三、龙大

大連旅戦組合臨時總領は十八日午 銀門は低落の最大である、もい下の名の手はは銀相場低落の最大である、しかし銀の器用は所である、しかし銀の器用は所である。とは野はれないであることは野はれなったである。もし昨今支那の年である。もし昨今支那の年である。もし昨今支那の年である。ちし昨今支那の年のである内事がなかったである内事がなかった。

枚三三五五 一九六〇

〇四五三〇 四六〇〇

九九 皇 三九先

"视祭日"正午

為**替相場**(計九年)

元大人

好各位の



(日奉木)







東京電氣株式會社



郡六四一

· 。 院



で立派に中











東北政雄 立場を効果的に利用 權の態度 机争と 反放版した

ポ氏再起か

参謀總長の

京男力の北選に戦する院守同盟に 外中立の歴度に出でんとすること は疑問の餘地なく國氏が一年前の は疑問の餘地なく國氏が一年前の は疑問の餘地なく國氏が一年前の は疑問の餘地なく國氏が一年前の は疑問の餘地なく國氏が一年前の

無兵(四名) 秋田 無兵(四名) 秋田 無兵(四名) 秋田 本縣(四名) 松野、村田、中 本縣(四名) 松野、村田、中 縣(三名) 鹽田、矢野 縣(三名) 富雄、三土、山下 縣(三名) 富雄、三土、山下 ではツーナ人日愛電」の調内閣後ではツーメルゲ大統領は前首相がアンカレー氏の再起を求め取締全しめた。然し最近著らしく戦戦をを撃したポアンカレー氏が成は、前首相がを撃したポアンカレー氏が最後では発きとして夫々入閣せしめた。第10世紀の再起を求め取締全地は最近者らしく戦戦をを撃したポアンカレー氏が此組織を変したポアンカレー氏が此組織を変したポアンカレー氏が此組織を変したポアンカレー氏が此組織を変したポアンカレー氏が此組織を変したポアンカレー氏が比組織を変したポアンカレー氏が比組織を変したポアンカレー氏が比組織を変した。 機能 なはす態質は をはずを関する事なきやも考慮 た、此の総果本際用機能は不成立 た、此の総果本際用機能は不成立 た、此の総果本際用機能は不成立 た、此の総果本際用機能は不成立 た、此の総果本際用機能は不成立 た、此の総果本際用機能は不成立 た、此の総果本際用機能は不成立

左派の王樂平氏 上海佛租界の自宅で

後備役被仰付

動一等功二級 鈴木莊六

田中署長後任

西山部長希望 關東廳にては 森、齋峰、蘇

字 (五名) 田子、龍谷、 (本質、小野寺)

七名の刺客に殺さる ・ 安は空東北交通所製造脈製造が 安は空東北交通所製造脈製造が を対象のでは、 のでは、 のでは

設置 北安に軍牧場 スルビンや電十九日を が無電によると全津航空部では が取消行機の増加を計るため全圏 たと電字紙は無難してある してゐる

に「君は長尾君でせう、僕は昨年 を表示、霊獣の動語を強い、本郷跡、楽 見の男を前に数で表明されていたした。 と先づ個加を表明されていたした。 を表現が、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大郷跡、歌口、大石。 上、大川けば昨年映響 無難の節長 を眺めまたで、霊獣の側を踏むは、 を眺めまたで、霊獣の側を逃せは、 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な を眺めまたで、霊獣の側を逃せい。 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な を眺めまたで、霊獣の側を逃せい。 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な を眺めまたで、霊獣の側を逃せい。 でこるたが、霊獣の側を逃せい。 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な を眺めまたで、霊獣の側を逃せい。 でこるたが、霊獣の側を逃せい。 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な の男と向手になるたが、霊獣の側を逃せい。 のまたが、これているとが、霊獣の側を逃せい。 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な の男との合札をなった。 に、「君は長尾君でせう、僕は昨年 な の男との合札をなった。 に、「君は長尾君でせら、僕は昨年 な の男との合札をなった。 に、「君は長尾君でせら、僕は昨年 な

年 (十九日)

東京十八日愛電 十九日午後一年本多議官陸軍大将從三位 軍本多議官陸軍大将從三位 助一等功四級 金谷道二

昨日行はる

門時に鈴木大將に左の御沙汰有る

補參謀總長

日滿實業協會 大阪實業家を中心に組織

來る三月上旬發會式

世界でで、一体大使主席代理

「ロンドンナ八日競電」 赤金棚レーが氏(前内閣海相)はパリーよりの指電に依り十八日子後四時の一般では、大使フリューリオー全棚が主席に、大使フリューリオー全棚が主席に、大連として之を見ること、なった。 然し国要事項の決議は 暫く見合は

立候補鮮退 立候補解退を

立候補總數は八百四十名となった

閻錫山氏

反駁す

勤告を

先づ黨

を整頓せるこ

Mとなして去らしめば即ち如何 蔣一人を残して其他の全部を著

と皮肉り と皮肉り と皮肉り

貴院共同聲明

はお流れ

岡山に向つたが、歸京は二十日

大谷は全国とも不良の箇所多いと 大谷は全国とも不良の箇所多いと ある、天谷不良は無重難に最も有

東龍市内に此程二十數個を燃いた 大事があった、各候補得たり賢し とばかり近火見輝の競響、口の惡 は難疑が候補者に懸るぞ」旭川の実 を發明して大好評、一般打場だた を發明して大好評、一般打場だた ※安に移し逸防長館会製直順の単 は場とはすに至ったもので開設費 では、毎月の郷製五千元は長官 公場から支給すると

総非氏の力と政友会まで好評量な 国派の闘戸院歴氏を引込めたのも 自派の闘戸院歴氏を引込めたのも はない。 十六日夜鴨殿で開かれた三井候 かことが跳り、連中が憤慨すること脈騒すとあつて朝殿署に劉置 かことが跳り、連中が憤慨すること脈騒がで とあつて朝殿署に劉置 こと と、「後、「神野」と 第一世 と では百貨店の食 までコツソリ 第合に 脈騒すとあつて朝殿署に 図置 と では百貨店の食 までコツソリ 第合に 脈騒すとあつて朝殿署に 図置 と 戸別訪問は難といって東京あたり

何と物々しい

說

大コッソリ戸 別部間した事がパレ 駅一區から立つた大衆黨の金井芳

物だといようで後のはゴム靴を掘り

は常選したと皆さんに暮んで取く

関の経田短相、微跳先で「他の長男が代議士になるまで大臣をやらされるのも減るなあ」と大風呂敷 方と投票方」と難して寝々と説き立てる、職衆者ので「先生、信廉と記させてやつて下さい」

は藤純楠のほめ登壇「一県のちへちの摩森良瀬村、東京六區の 開国国家候補の應投流器に出た電 所の服装で搬上より政友館を攻撃 すれば、聴衆の一人が「仕返しへ すれば、聴衆の一人が「仕返しへ その部や好し、四四ン

取引税増強記 會議終了會議終了

钱 堪

※木部が常温融質と見てるるもの は左の十四名である。 ▲社民黨 安部(東京)守山、神奈川) 鈴木(大阪)西屋(大阪)橋井川) 鈴木(大阪)西屋(大阪)橋井川) 鈴木(大阪)西屋(大阪)橋井川) 鈴木(大阪)橋井(原南) 小池(馬剛) 吉田(長庫) 松山(大阪) 後谷(原剛) 吉田(長庫)

では各省における穀粉の状ーを置るため俗方配に重り個々改革を加いては各省における穀粉の状ーを置いている。

| 「北平十八日教院」山西軍は本日行標を約回した

月月月月神

九六三一五六五二八人二二〇〇八三〇〇

公用位约

其の公文

の資を課明し何とか方法を講じよの資を課事変値でもないのだから其

ス 代表する大便館がある。 ス であたので、タガンカビス

を を を は 知つ とは 知つ

の間ではない。ゾロく 集 か良かくし馬車などが用金 が関かくし馬車などが用金 がある監獄に向ふのも日

軍隊用の

電することらなり目下その準備中 要に鑑み軍事機關公用運動場を設 と共に是等從事員の能育獎職の必 十七日午後八時十分寛市内常島町 と共に是等從事員の能育獎職の必 十七日午後八時十分寛市内常島町 振摩良氏は最近軍事教育機關増加

満洲里郊外から

軍事探偵の嫌疑の

赤いロシヤで投獄された

河田三郎君の物語

状定し各属を射器に 事実に全省監察金額を召集するに 窓町製み處長派旭島氏は来月十日

を発生になって浮れ出した勢か近頃 東出人類出で毎日の加くその腕へ 大で十六日正午頃外出した勢か近頃 本本形でしば前間に出て來るが十八日も例に 大で十六日正午頃外出したまへ行 大で十六日正午頃外出したまへ行 大で十六日正午頃外出したまへ行 は五百五十圓を同を同を同を同を で捜査師びを出したまへ行 たので捜査師の一件は附属地で 大ので捜査師の一件は附属地で で表示明といる他の一件は附属地で 大ので捜査師のを関する本年六十二歳の老 で表示ので捜査を同れる踏み値し 大ので捜査を関する本年六十二歳の老 で表示ので捜査を同なるが十八日も例に 大ので捜査を関する本年六十二歳の老 で表示ので捜査を同なるが一八日を は、百里を同なるが一八日を は、百里を同なるが一八日を は、百里を には、1000年に は、1000年に は、100

したが第二隊は國場隊引率の下に卍字救濟隊の第二隊はこの程闘率

職率したと 職家行いら現大洋五十萬元を 連銀行から現大洋五十萬元を 連銀行経理は賃付資金調達の

といふ架公學堂長にもこの由を通り、との事で鑑に一家備つて生死の代表場の不明を注意すると共にその妹夫婦との項を注意すると共にその妹夫婦との項を注意すると共にその妹夫婦といふ架公學堂長にもこの由を通り、

の生活にも版る變響に陥ったののけにして職催や妻に耽りその

展され角葉を行商として がせた減緩消費組合取 がせた減緩消費組合取 がせた減緩消費組合取 ができた減緩消費組合取 ができた。

で近所のものは見るに見かねて同情しやつと今日まで過して来た間にしたが夫の

家出人類々

行爲を表彰する處があつた

町の便り

驛長排斥の首謀

一家五名生活に惱む

飓川侍從武官

模擬戦は盛大に

陸軍記念日の行事

合脈し裏口から

沖縄道顧問 十七日過率人連より過率長春へ

奉

1 三月十日の陸軍記念日の打ち合せ 三、十日午前九時半から忠電塔で を大力を表すること、なつてある。 一、八日各學校にて軍事講演會を 一、八日各學校にて軍事講演會を 一、八日各學校にて軍事講演會を 一、八日各學校にて軍事講演會を 生、在海軍人、青年訓練所生、 の餘興は時面柄不可能でその代 の餘興は時面柄不可能でその代 の餘興は時面柄不可能でその代 の餘興は時面柄不可能でその代 の餘興は時面柄不可能でその代 の餘興は時面柄不可能でその代 の條興は時面柄不可能でその代 の條興は時面柄不可能でその代 の條興は時面柄不可能でその代 の條興は時面柄不可能でその代 の解理は時面柄不可能でその代 の解すると、なつてある。 が十字看護婦等も多加する由

をなした一方之を見た経支那人は そのまゝ姿を晦まし保官が聞けつ けた時は逃走の後であつて大捜査 して臓器か否が判明しないが一説 には汽車に乗るため瞬替を急いだ には汽車に乗るため瞬替を急いだ 歌成で一時は大騒ぎであつた 急を救ふ **驛員乘客の危**

領守使于正山氏を任命し不日正式 を加することにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であることにしたが警察には東洲 であるが概要は現大年の十五萬元 場所は大東邊門外の空地で來る三 月中旬の解氷期を待つて工事に搬 守備職に起き、陰底に於て聖旨を一にて摩擦の豫定である十一時來無、直に自動車を開つて一油工場等を観察、十五時五十五分解除司令官の東道にて來る廿四日「恐騰坂、整食後炭暖、澤天棚、鉄川時從武官は陽東戰司令官、守一際電、小總後中職長雲にて鯸の現職に待從武官は陽東戰司令官、守一際電、小總後中職長雲にて鯸の現

剿匪督辦公署新設

斯道の精鋭を蒐め 全撫劍道大會 参加團體十組に達す

來月十六日永安臺道場で開催

一、要虫の一例

聖旨令旨を

模擬戦を行 رکی

である一、龍線老虎楽煙裏二、東郷、一、龍線老虎楽煙裏二、東郷、大山三、古城子四、工務、設策所、機械工場、製油工務、設策所、機械工場、製油工 助さんついは婆さんのり

時突硬した、塩脂四一番町淵上五死に直面せる事件が十八日午前九

二人組强盗

全金州卓球大會

一日に一萬五千噸は確實らし

新方を日本領事館の手を練て得よれまでの状況を説明し日本文で再れまでの状況を説明し日本文で再れまでの状況を説明し日本文で再 七日午後十時二十分富士見町三

る筈である、十七日は開東度

あつた、勿論大使館に顧書は選挙 は提出したが其後の狀況は不明で の場合は不明で

列車の窓は飛文な銀の格子がは

の することもできない」の と却下され一週間の後モスクワに 間の十二月二十四日モスクワに が 別覧した

あった 八年一月の初め彼はこの

る――俊雄信都よりも利れな無害。 から北方約八百建里、絶衆の孤島から北方約八百建里、絶衆の孤島 を協食員も選來の夢より開め一向ふ

三月二日公會堂に開催

国長父兄會幹事を招待朝命か は関小學校では第二次學校会

井水檢査結果

強盗犯人か 一名を逮捕 日本橋通で

問ひ▲軽は脱巣も子宮もありませ に機製を生じ瓦斯が銀内に充満した機の重態である。原因は瓦斯智

耐寒行軍歸隊

上京委員から

った

はなを止すなんてその質否が疑はれ である理なら話もつけるのだが…… める理なら無理に大選まで逃げて 人々の配金をかけさせなくても間 大きなくても間

動續年數と

八百三十名、十年職級八十五名、二十年以上職級一名、同年職別に二十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五名、外に六十十八才が二千百十五名、外に六十十八才が二名、十五才が三名である 八百三十名、十年動績八十五名、少いのが一年未漸で、五年動績者 炭礦の華工

消費組合問題で

商店協會の陳情

地方所長と警察訪問

守備隊にて聖旨傳達

二十四日十一時清撫——

で、虫様突起炎細菌問題 で後三時より同野院町里で開門版 歌次の如し で発言時より同野院町里で開門版 ・虫様突起炎細菌問題

陸軍記念日 親賀協議 瓦房店 て値下げも断行し大に商費に勉強しようと覺悟しては居るが今張しようと覺悟しては居るが今から當局に窮狀を■へた才第でから含めばいる。

午後四時三十五分釐列車に来た來の一般不可以用一時後武官は十八日

後一時十四分發急行にて

回収一方のみにして金融界は依然を以て養金の需要起らず主として

で雷時の光景を追観する座談館月十日の陸戦記念日にはヘルビ 陸軍記念日座談會 濱江雜爼

小學校參觀

長春警察官の手島州事は十七日午 長本警察官の手島州事は十七日午 地の名達を發見し本盤に連行せんと 四名達を發見し本盤に連行せんと 四名達を發見し本盤に連行せんと 四名を変見し本盤に連行せんと

及五年度豫算を附續決定した 機し事業報告の後昭和三年度決算 機と事業報告の後昭和三年度決算 時より地方事動所に於て總倉を開 時より地方事動所に於て總倉を開 の減少著るしく原因は課我の個野はた部の個く例年に比し美麗草 たが何んと云つても區間の努力▲ 確返して千五百團の賞金をせしめ 駄■だらうとの感であつだが其後 一度試食し絵へ、と提灯を持つて、無路を見の支那りどんは全く上出來たが何んと云つても區戲の努力▲ 貨物發送量 十萬九千餘元

一月の經濟狀況

金融界は依然閑散

は强にある既に安那記載に收容せ り流紫に於て地委案話會を開く別 り流紫に於て地委案話會を開く別 元であると に至った運賃總收入は十萬九千餘・薬に 原の子山炭が長春に輸出を見る たる であると

外数名が平原里である 民の反對するのも無理ではない

▲長山遠陽署長は工場問題の經過 一三週間の豫定で十八日急行で勝 一古庄道一氏(地委副議長) 往復 日夜旅順へ 本古庄道一氏(地委副議長) 往復 要山都市場會計東方に於て總管を 大は十八日一時頃であったが指標 たは十八日一時頃であったが指標 たは十八日一時頃であったが指標 たは十八日一時頃であったが指標

の を いで 深合中の 強田 が開催されたが、加藤 恋の 態質 の が開催されたが、加藤 恋の 態質 が開催されたが、加藤 で 変情と 低音金融の 援助 で 変情と 低音金融の 援助

野めて居たが来る二十二日午後零に終るで催すと 尿小學校にては中國語の機能

の個所を競見直ちに其前後を閉

▲ 石橋米 一氏(製織所事務課長) の列車で歸鞍

出に使つて考慮の上出入を**能**す

の時間は不明なりと の時間は不明なりと の時間は不明なりと 市衛一圓野犬の瞬段があるので畜かり、大の飼主は屋内に緊閉するか交は、大の飼主は屋内に緊閉するか交は、 を監察者では健衆普通の数として収扱って居た代のでは、 を監察する線、みよし、三神殿、 を監察する線、みよし、三神殿、 を監察する線、みよし、三神殿、 を監察する線、みよし、三神殿、 で大陰許可される複様であるが 電局では今日まで農脈的に収扱って居た料理店と飲食店の電別も満 では今日まで農脈的に収扱った。 で居た料理店と飲食店の電別も満 では今日まで農脈的に収扱った。

野犬を驅除

活離で困つてゐると 藝妓の出入 飲食店ご 警察の新方

高福建歴氏の病氣は耐次快方に向い 勝に関する部

算盤か

軍縮問題

年八千三百萬弗の節約

不國だけの計算

を申合はせ、現に實行してゐるがを申合はせ、現に實行してゐるがこの休止を問題年間か続けよる、この休止を問題年間か続けよ

運送船の揺扱を見たるを以て、二を管理せしむ、同月中旬には既にを管理せしむ。同月中旬には既に

上期間の薄でと共に代鑑を造ると この建造費が總計四億五千萬ドルと非常に開きがあるが、これは物像と 百萬ドル、十年延ばして三十年の を現在のまゝ二十年と 分の一即ち二千二百五十萬弗が十から、この四億五千萬ドルの二十 お差額が生じる、主力監理造体 の命とすれば九百五十齢萬ドル、

正せらら

延ばし、今十年間代艦を建造しな「顧の収締並に凝悲峻突は大連統治がドン食護で現在の主力艦の艦離を「べき事となるを以て、之等特許船 二の技術官を配し海戦事故其の他 二の技術官を配し海戦事故其の他 の選挙』事々務を掌らしめたるに 過ぎず、然るに大連港は開港一年 ならずして無限の曠土と特美物の からずして無限の曠土と特美物の 布くに至ら

く北隣の地に逝

日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本は、日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども盛んになり日本の研究なども感んになり日本 香や、あかを供へ、花を立てること。
名残りに選供に残まれて立つてる。
なし無駄佛の悲しさは時々様 お類さんが永暖した目は便夏も脳になった。 とも忘れられるのである。 後女の一生はこの北隣の地に永遠 の眠り場所となつてゐるのである の眠り場所となつてゐるのである ならば無難佛の追悼會を催したい ならば無難佛の追悼會を催したい

日

本書は十八世紀末より十九世紀前は十八世紀前に十八世紀末より十九世紀前は十八世紀前は十八世紀前は十八世紀前は十八世紀前は中にかけての帰國革命を背景とし、中にかけての帰國革命を背景とし、中にかけての帰國革命を背景とのである、パブウフの「平等」をものである、パブウフの「平等」をものである、パブウフの「平等」をものである、パブウフの「平等」を表示している。

を作製した所になかった佛園は

五

新刊批評一

を科学」は、常時産業革命を科学」は、常時産業革命を制造が、大阪社会のであるかを観光に設明されているのであるかを観光に設明されている。 は如何に小つぼけな胆つ調から歴史の過せる文献であると、フーリ

分の一即ち一

ルもあるから、まだくいろく ルーいづれも一ケ年の都費 ドルで、寝りは二千百七十餘萬ド 立公園經營費は五百萬ドル、 の經費は二百萬ド

月

年

五

ば、いろく有益な仕事が出來るだり、「ル場かる、これを他の事に使へ

主力艦の問題

メリカ全國金融の統制戦闘であ

も要らなくなる建造物と維持物と すれば自然この維持物と

其の他海事

事務を管堂

ハードといふ人の書いたもので 要を財政方面から説いた面白い 要を財政方面から説いた面白い なります。 アメリカの難誌「ワールヅ・ワート

ちお互に利益である。 て他の國々も減らす事が出來るか でも減らす事が出來るか 港灣船舶取締

◇関東州に於ける船政◇本間久吉 我統治後の船政

月動会第一九六號を以て民政署代りて之を管理し、 關東都督府 し、同年七

巨費を投じ

地域の変更は停止する處を知らず、 地域が変多改正の鑑を認め、明治 が表現所を改め新に大連帯脈を以て が発明を改め新に大連帯脈を以て 先規則を謝定し、繁船壁に着致す 、たが一線三尺號を以て大連港水 た規則を翻定し、繁船壁に着致す 、また、 、変形壁に着致す 会第二一號を以て現在の規則に改定し、水先規則亦昭和四年七月底 たる築港は

官制を公布

を以て関東州汽船被査規則を制定 を以て大連港に膨則を布き、又 競を以て大連港に膨則を布き、又 のでは呼令第七三號 年南清州銀道院式會社の創立と共七二號を以て公布され獨立官職と七二號を以て公布され獨立官職と に當りとなり、築港、經営は一班同社之 に、其の經常は同社の受命する成 年十月に至り同局官職は勅令第二に入るよこととなれり、翌四十一 て一切の一致は零けて同局の歌いし、管海廳の基本確立したるを以 **繋さんが果敢な** たはれたもので 間に其の名をう ヴィタミン 病原物防止 虚弱保健二十 含有量第 **長促進** 及び口の

五〇〇瓦入

I

二

"

協語が

カウ

「笑つて

淋病を

治ナ法

すれば必ず笑つ そろッたトリー て全快の喜びを トをボケットに 高橋盛大堂 (各薬店にあり)

めぶら性の方に肌色美顔粉白の

大きとうという

ナラスの三拍子 ハヤク、ヨクい

春野こうて早い。 ・リート服むが一 めの響師か。この 色の白ん

▲色の白くないのが自然にかくれい ▲生れつき色が白いやうな白さに… ▲落附いた美しいお化粧が出來ます あぶら性の方ー年ばいの方にも一



株式會社 ·林 * 医商

THE REPORT OF THE PROPERTY OF

をかつぎ出して滑翔の出致監 たちがモーター無しの滑翔機

和五年度新世数科費及既本左の補数料書編輯部の設行にからる

校底の非戸から水の汲み上げる年生中西面大でとは稀除常香で年生中西面大でとは稀除常香で

新刊教科書

成空の

スポーツは地上水土を征服して今度は限りない大学へと進 ーツ化は今や自熟状態だ、ド ーツには女子の潜鉄を設って、 指導者について熟心に研究され、 指導者について熟心に研究と を 出来、生様は理論と實際とない。

なければならない事は私共の子

り強く正しく

日の新聞館記を

北公園和稚園長石田豊女史談

有極川宮家の祭祀を御鑑ぎ遊ばす 高松宮様と同じ有栖川宮殿に親王 このお二方の御記鑑を、此日をも つて有極川宮家の祭祀を御鑑ぎ遊ばす

自覺を促す

逃しませんでした。

けました。向ひ他の鋭い目はそ事、アリババは、蝶の家に出か

窓ち友達になりました。或日のました――の心を引き二人はのました――の心を引き二人は

り物をしたりおいしい料理を整 り物をしたりおいしい料理を整

高松宮殿下の

御慶事を壽ぎ奉り

を見な若者でしたのでコギアへ カシムの子供の倉庫の前でした アリババの蝋はたいへん美しい でしたのでコギアへ しなはお の盗賊

マセウカ」「ヨカラウ」 大チヤン ハ ヘッド・フデサン ハイーナ ヲ オドロカシテ ヤリ

ヘッド

ハイーナ カモシカ

ピックリシテ

大チャ

モウ

ウ

ガ

IJ

(34)

9 N ル 7

ウ

は一回金融 金 六 拾 銭 金 金 金 國 五 拾 銭 増 國

不用品

フヨウ品 調賞者 電七四三五 常陸町 獲過街天 電六八四一

塵紙

白帆

此印に限る

算盤

の御用命は

薬は

セシカワ薬局

此印に限るが使紙は

金

11

チャ

日案内

パット ツキフ

キュット

ので御返しをしたいと思つて叔君者は色々御馳走になりました 皆休みだからお前の御友達を連ました「明日は金曜日で商店はました「明日は金曜日で商店はました」といいます。 出來でゐませんから、まあゆつない様にしませら。まだ料理はない様にしませら。まだ料理は を食べては ました。 めた

上げない機に命令しました。 バは脈所に行き

が食を食べる様にすすめましたで、歌迎しました。 そして一緒にで、歌迎しました。 そして一緒に はいけないと注意されてはいけないと注意されてはいけないと注意されていいないと注意され 人様、私は喜んで御い のに連れてやつて来

理に御司殿にたえない事で御座いまた。 を整體を乗しまるらせる事は御 なき態態を乗しまるらせる事は御 なき態態を乗しまるらせる事は御 なき態態を乗しまるらせる事は御 て名實ともに のであります、如何なる聖人君子ないと思ふので御座います「如何なる摩人も毎なくしては生れないなる摩人も毎なくしては生れない。 神の母でもあるのであります。母れないのであります。而して母は 子供の肉質の母であると同時に精 子供の肉質の母であると同時に精

日新賦此の御主他で私の様な未願 大ものが此の彼送局からみな様と 共に御よろこび申上げて営家のま 大人御繁榮を確りあげる事の出 でも現はし得ぬ大第で御座います にも現はし得ぬ大第で御座います にも現はし得ぬ大第で御座います にも現はし得ぬ大第で御座います であります「心なき盗頭も鳥は古き中に私人に壁らぬものは母の心き中に私人に壁らぬものは母の心 言葉で御座いますが 巣を悪ひ、北國の馬は北翼に嘶くであります「心なき密類も鳥は古 脱激であり、慰安であり、宗教では創造の源であり、希望であり、 神の母でもあるのであります、母 感激であり、慰安であり

のはその故郷

こそは現代の体制であります、母の胎の構はたたれても、心の胸の緒はたたれても、心の胸の緒はたたれても、心の胸の緒はたたれても、心の胸の緒はたたれても、心の胸の緒はたたれても、心の胸の緒はたたれても、心の胸の緒はなじみの番はたたれても、心の胸のが寒に置を出しました。胸をかけたが緩がしました、胸をかけたが緩がありませぬ、若者は涙を流し、状态をかけたが緩がしてもかりませぬ、若者は涙を流し こそは起共の故郷でありまず、政治のは思でありませぬ、而してその故郷の中心となり憧憬の的とな 故郷の山川草木みな私共の心を見いい。本川の流れ、野に山に、家に人に、小川の流れ、野に山に、家に人に 数科書は昭和五年三月末日

新に建國の最初にたちかへり私共 力とを我が國の將來の上に持ちた いものだと思ふのであります。さ て我が國の將來に就いて考へます と、徒共は現代の社會に於いても

めぐらす時に

作勅に思ひ

20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 就有來三要魚是來要不要麼還

一般を致します。 等を致します。 お者は通りすぎに検 の来ました、 お者は通りすぎに検

来かゝると、

を致しますと老女は一目見るより町よつて嬉し泣きにその腕にすがりついたと申します、母は妻にがりのあるとにも繋がつ

世んと問題してゐるさうだ せんと問題してゐるさうだ

東京にある谷市立壁校は野舎本 東京にある谷市立壁校は野舎本 しく瀬巻、そのため郷 大のため郷 大のため郷 大のため郷 は、 これもや野魚の一男

べく遅さものであります。 乗られませめ、母の力こそは

見外れる事はありませぬ、

母には決

如何に變りはて

ない。 ない。 でででは、 でででであると ででであると ででであると をいまする。 ででであると をできまする。 ででであると をできまする。 ででできまする。 ででできまする。 ででできまする。 でできまする。 でできる。 ででをできる。 ででをできる 一 等女學校では過 等女學校では過

讓店

玉突

場至急襲目下

大連案內社

電話御希望の方は

ラヂ

オは何でも

本

週常機艦幌千山開電四三六二 御嫌下の節は何卒御用命 門永祥行

是店 高值買受削報金上 文光堂 鏃灸

件暴丸类 餘天

に用べるかす。仁田の前温計

等日常之を一

クサ

基精

汚染拔き

鐵錆の

サイシャッや下着などを鎌釘に引 は、一旦水で洗つて其の部分に脂 を塗り、更にそれをよく洗ふと 大ていは取れる。別た方法として は汚れた部分をザッと湯で洗ひ、 酒石酸と拘嫌酸とを等分に合いたものを塗つて暫く置いてからない。しかし、これは白ったり響色したもする處がある。分に激り、二三時間置いてからない。とれば白したりずる處がある。 分に激り、二三時間置いてからない。 分に激り、二三時間置いてからる。 分に激り、二三時間置いてからる。 分に激り、二三時間置いてからる。

三番地の五 永島電ニー六七八 対安く最も永く

世 吉 着

たじまや、電六六〇一番

ホネツギ

西品 祭物業債券公債復 大連案

雜

獵犬

不用の

辻 香川商店 電六七五一品特別高 價 買 受

貨衣

衰婚機用

電話をかりや

無料 大六六三 大連案內社 電話及月賦販賣電話相談

電話入四一一へコイイン

安那服の準備有日本機際大連寫實館畫夜攝影男女

傳家

タイピスト短期養成

で他のたばこの原料に流用されて他のたばこの原料に流りで強したので強し 十間の井戸に観落、変死し 邦文 タ

第四十第四十 賃五六圓電一電一

山麓神町五五、風呂、 後物、〇ルで

大家 常雲墨山八平家煉瓦建八下室廿一年實六九圓 電1110至 大公八三十二風呂附貨四五圓 姓名 在 社 在 在 社 在 在 社 在 社 一年實大九圓 電1110至

信用

ピアノオルガン等修理網律中大連媒幹会會電九七五三

(1三錢)▲同第四

奈良屋館電話三九一四条良屋館電話三九一四

第六一三四

習字 速成散授整夜

金庫 間宮式手提金廠 意東町 山形洋行 電初日本代代 東東町 山形洋行 電初日本代代代

伊勢町田本橋際

港 回明

生淡皮性殖尿病

明

大連市浪速町一

院

電話五二

張店 東向き店 十 | 食事夜具共月三十圓の割 理美濃町九五貯炭場前總雨館 理美濃町九五貯炭場前總雨館 連美濃町九五貯炭場前總雨館 牛乳 震討 は常経橋のが分すし パタークリーム

生乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二・九四八四 伊勢町八九電七七七二・九四八四 牛乳 あま 酒選近を開はず銅配運致 櫻作 常磐偏裸すし 大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社 三三八五

大山通 邦文献文タイプライター 大山通 門札の の瀬戸彫り野田

名刺 スグ出来ます 東 製 大山道(日本橋近) 吉 野 製 大山道(日本橋近) 吉 野 製 日本タイプライター印書 日本タイプライタ | 日本タイプライター | 日本ター | 日本タイプライター | 日本ター | 日本ター | 日本ター | 日本ター | 日本ター | 日本 ラヂ ヤマ商會電話八七二二番 爾戸物へ彫り込み 電八七二二番 龍人六七五

民思減退に卓効ある 貴藥朝鮮人蔘及び 銀粒は仁丹主劑の外 ンBを配合す 三粒絶文学活用あれ 変合。奥煙の時 変を使ふ時 変を流行の時

頭仔犬そ格安譲ル 店支七叉林小 第一六一六类代语笔 質 常經播電空文

電話の個屋質を 流質品中央·

間中場廣西·播發常·通西連大

特約店

灣語 表

卓 対 (数字) 対

赤蝮酒

天龍仙

愿方調剂 洋堂菜园 東취師・・友田莞爾
●話。6243 意

乳もみ其他腰痛手足の発生を1一、は御來堂下さい
大連市美機町二五元六六八八
大連市美機町二五元六八八八 にんしん按腹 大連市吉野町ニ五 性病。軟件下疳 野中醫院 **皮**唇病

佐婆 漢野 静子 大連市美濃町五七番地 大連市美濃町五七番地



號後屋鎖店

頭痛

モミ 擦治御好みの方は 元 電話四六九二番 大連市二乗町10四片間 回七 石井家畜類の診療 近江町電車停留所助 近江町電車停留所助

早川歯科醫院 東川高志院主早川歯科醫院

能登町六七電話三〇四九番

表博 お灸 像ハリ災事門療院

大連市浪速町持田順天堂 第一段火事の上致します 大連層油デバート内 大連層油デバート内 電ニーセニ書 **新一報次第**多

健康 母進 療 法 施行 (男女研究生)、二名獎用 いりせ は悪魔の化分になったのです」 ではなくなったのです。さうで 散ではなくなったのです。さうで なっぱ女の被仰る通り、この紫影

價

大四十八四十五日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 分 分 分 分

V

あり藤井の名義に御注意を乞より

定

京市韓田區豐島町

から花子機の酸をきつと眺めた。彼は突然言葉を切ると、傾正面

それがどんなに嬉しかつたらら。 私も承襲女を娘のやらに愛してる る事だけで満足してるたのだ。し かし、それだけでは満足出来ない やうな目がやつて来た。さうです

然常水を浴びせかけられたやうに その情熱から我に膜動めた。 でさうだ。貴女はいつも様を兄の でさった。貴女はいつも様を兄の

「あ」

兄妹同様にか!」

事は、臨床醫學上の統計に明かに表はれて居置でと、肺炎、肋膜炎、肺結核に變症する

たんせき、

ぜんそくを捨てる

と頂けます。

ります。されば、少しても痰咳の氣味ある人は、ス

でさら云つけり が成形、指はそん

は清らかな性欲を持つた方です。 がありませんぞ」 「いいえ、いいえ、あたしはよく です。 私事と公事とを説同するや うな馬鹿ではありませんぞ」 「いいえ、いいえ、あたしはよく の性質を存じてゐます。 貴方 ・ 和の色がさした。後の脚は、日気の色がさした。後の脚は、日気の色がさした。後の脚は、日気ではったがら、で化子頭、あなたはそんなにいっても私の事を思ってるで下さるので

五

程の観念と反感の意味も含み込めない。 をの身を謎る。 としいものがあら 世にこんな恐ろしいものがあら でこそ、あの容異でした。 をの身を謎る。 として、 をのがない。 をでした。 をでした。 をでした。 をでした。 をでした。 をでした。 をでした。 をでした。 をできるのかでさまた。 をできるのかできます。 でこそ、あの容異でした。 をできるのかできます。 をできるのかできます。 をできるのかできます。 をできるのかできます。 をできるのが、 をできるのが、 をできるのかできます。 をできるのが、 をできるのできるのできるのできるのできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできる。 をできるのできるのできるのできる。 をできるのできるのできる。 をできるのできるのできる。 をできるのできるのできる。 をできるのできる。 をできるのできるのできる。 をできるのできる。 をできる。 では、
「世女は一壁何を被仰るのです」
「世女は一壁何を被仰るのです」
を出検事は激動する腕を、
現て

さったのです。少くともあたしを 苦める戦事になつたのです」 私はいつあなたを苦めましたか」 「一一一一世方が戦事になられて以 で、あたしは始終苦められ通しで す。世間の人が貴方の事を鬼だの に は 御存知ないのです」

「は 御存知ないのです」 蛭田檢事の養品い糖にはさつと

に心懸わば 衛生を第一 なりません。

るには、咽喉

は肺病の原因。家庭を健全 永年の喘息を爽に治す

溝戶

一 正 史作

(19)

伊藤幾久造畵

(六)

灰をきり咳をし

世の中の人々を苦めるため検事にひます。最方は悪人を糾弾するために、総事になつたのではなく、

が 対象を用で、家庭をスペルタ が 対象を用で、家庭をスペルタ







るのです。長い間お附合ひを

なくらが、惨恐な性格に一一無情はるとそれこそ悪魔

龍角散を試むべき人々

の事を心理するのは當然の事でご

は長い事兄妹同様にして暮

りますとも……、貴女とあたしと

●せき類りに出で夜**チ眼り縁る人●かんり臭氣を帯び時々血の変る人●たん臭氣を帯び時々血の変る人●たん臭氣を帯び時々血の変る人●面目せき又ははしかせきの小兒の目せき又ははしかせきの小兒の目せき又ははしかせきの小兒の目がある。 たんにて常にゴホンゴホンと悩む

でんの今

ウ

は樂の朝



製造元 第月市二時間

設計戶衛生實驗所

娯樂の設備あり

岳

佛蘭西料理 カフエ・ 翠香 。 動語内四丁目 **発回日六三巻**

何でも御利用下さい大連案内所

副で御旅行の事は

や乳児闘気等に罹る惧れ 高に、簡単に ンリさして大 阿速渡市递火 社會式株築資本日 香〇巻東京 本月

●人体の養養素ヴィタミンBとカルシウムとを養育 ・人体の養養素ヴィタミンBとカルシウムとを養育 ・して最も經濟的に攝取する事が出來ます。 ・して最も經濟的に攝取する事が出來ます。

理店

有名業店にな 定價米五斗分

蔵胃の豫防に!!-

全家の保健に!!」

安産の爲めに!!」

00

元 資 發 行洋品藥本日 町三阿見伏區東市阪大

受験準備辯疑驗 9

すから健康堵進劑さしても實用されます



消化不良·鼓膓·常習便秘 乳兒綠便・小兒下痢等に對し カタル ピオフェルモンは安全且つ確實なる治療 及び豫防効果を敗むるのみならず、脚の

コのピー 5 イッの夢を 正夢にして つウ N E' 7 すウ ウの

毛皮質、染色、 能豐田洋行班*

眠症なら 業を出れて 安全、安眠の

七日財闘東郷へ報第四百六十七日財闘東郷へを地覧のものとし適用さるべき地質のものとし

適用を認可

甘井子埠頭における

第二期買收土地に

土地收用令の

赤坂離宮に御招待遊ばされ をなく、今日尚は二十萬坪 たから買收未濟の分が相常費さ たから買收未濟の分が相常費さ たから買收未濟の土地も近 にから買收未濟の土地も近 して極力騰

樂觀を許さぬ

米飛行家死體

ころがあつた。これについて減敏 リン氏の同業者たるボーランド氏 年齢はその所有者と接觸の上国 一致見されたと 不明中のアメリカ飛行家アイエルトン海戦無電局賠信に依れば行方トン海戦無電局賠信に依れば行方

中であるが、第一期の秋四十萬曜は監察公共的事業践行のため土地を行び且つ今日間その継續の監告、道路の

一十萬坪除に には利機

命からがら

哈爾賓に到着

海拉爾附近で遭難した

満鐵の活動寫眞班

- 陽東職に黙し土地牧用令のな事情もあったので、止む

南支方面

寫眞服芥川氏一行は本日歸哈した | 故障を起し、零下四十度中に立住。 部線を 旅行中の補 鏡情報 踩活崩 | 牧狀態撮映中吹雲のため自動車に | ないとン特電十八日受 | 東支西 | 一行は海拉爾南方百米突地監で 核 関倉委員長石川鐵機氏は十八日入 設中であった溝鑼臨時經濟調査委 設中であった溝鑼臨時經濟調査委

遷宮奉祝の神都博に

特設館を設ける

た皇太神宮太年懲宮の際戦を記念

する為め來る三月十日から五月十日なら、開催するが、開東経済を設置する事に決定目下之時に強縮があるが、出品希望者

ペルピン特製十九日登』 消火を を持る學生學験を打切り三月一日 を持る學生學験を打切り三月一日 がおって歳日に一所に各地に蝦起 するやら代表者は既に鮮め、間島 するやら代表者は既に鮮め、間島

夏家河子に

貸別莊を十棟

満鐡で建築に決定

有望視される イタチ萩栽培

八名に無償下附した苗木は十四 政場が昭和五年度に邦人希望者 九千六百七十本に達してゐる。 この内容は胡媛二萬八千六百十

なる豫定だといふ、而して昨夏一一数件に上つてゐるら貸付を開始されるよう竣工せし が、貸別瓶の信受ごら貸付を開始されるよう竣工せし が、貸別瓶の信受ご

際限なく殖える

上水の使用量

世界に誇る灣家屯貯水池も

昭和十年には小さくなる

生大百萬順、海水設卿、壁水幣其 大工事で世界有數と読るものである来る昭和八年是が完成して給水 を開始せば一日配水蔵三萬六千順 は大丈夫で常分大連市の胃炎も乾 し上る心配は免れる。

水敷の二十日分も無い而も近年補 順貯水せるのみで實に大連市使用

年など常地貯蔵水池に強か四十叉降雨量の少い満洲に於いては

晴しい勢ひで伸びて行く大連市を 然し此の世界に誇る大貯水池も素 職家屯の大貯水池が給水を始めて向があり、専門家の意見によれば

無圧盛である

製鋼所州內設置 朝鮮側の運動猛烈で るはめ先年から多数の苗木を全國 た確認したが、最近市総地より立 たで結死したが、最近市総地より立 地の部分に枯死するもの多いのみ 地の部分に枯死するもの多いのみ が從率も概して離木に乏しかつた ので枯死した験地へ補植する上、 ので枯死した勝地へ補植する上、

他にも寄ったが香港は全く暖金 と云った感じのところでどちら かと云ふと英國側が折れて出て あるから非常に関滑に行つてる

石川氏のお土産話

の近狀

コ五十本、銀杏二百本、ガラメキの 藤五百本間六千四百三十五本を終 現し一層の風致を深へることになる。

関東廳滿鐵が共同で 般の出品希望者を受つく は至急闘東應殖産隊宛申込んで

策動す 蜂起すべく

を求めに來た者が男一千四百三十

日から鶏ふと昨年中人を求むる者 三十一名の減少を来してるる、東部の社會相は 十二名、女二名記百六十名減少し続き者、仲び行く大通の社會相は 十二名、女二名記百六十名減少し 神加し、求難の方は反對に男百六 昭和四年中の成績 八名、當大連六百七 原因を

十九名、支那各地五十六名、寒飕れれる、朝鮮八十四名、満洲各地百九名、朝鮮八十四名、満洲各地百九 一名、不都合のため解雇されたも

層の風致を 苗木六千餘本の無償下附で 大連市が植栽する 公園 機二萬三千五百本、親五百本、ネ 本、赤松一萬八千本、コーテ純九百五十 本、赤松一萬八千本、コーテ純九百五十

『観察』に利用されてゐる從したが夜に入つて鐵骸した昨今支那人間に使用されて一社の手入をなし鬢回暴徒 鮮人質屋母子を 何者か惨殺 社の手入をなし質回駅徒と観察しずで衝線は共産業本部と家色質調整

鞍山三道街の騒ぎ

がにも似ず聴ら好談を受けてあるとて、時間は がして斃まれる今日、同僚の離金 でして斃まれる今日、同僚の離金 でして斃まれる今日、同僚の離金

代表電話へ一四二 廢止に不滿

関係では、こと、 は選に、こと、 は選手が同地の選事物代等に一 大總主事が同地の選事物代等に一 大總主事が同地の選事物代等に一 大總主事が同地の選事物代等に一

求職に喘ぐもの

人に惱む者

職業紹介所の窓口から覗いた

日本各地名産 変りました。 というました。 をかました。 製売造 大連油脂工業株式會社なりました。 本品の屋債を認められず始めホテル、食堂、

三大特徵一消化率是 イフィ脂の時代!

り輸入されてるたが、常地では他の東郷に根郷な一面関東州内の 土地がイタテ線なれば安原に観光してある つイタテ線なれば安原に観光してある で支那人等が製造に機・適してある して表示ので現に様月町附近 のみかが、常地では他 がで変形人等が製造に機・一面関東州内の は、常地では他 が、常地では他 伯林の共産黨事件 識以上二十五歳以下

殉職警官に

和市場金の客附方を命じた、右の を記述である。 本十銭、製部一園が至一個 を記述である。 本十銭、製部一園が至一個 を記述である。 本十銭、製部一園が至一個 を記述である。 本十銭、製部一園が至一個

丁樂學博學校

日本警務學

醫学博士森本辦之助 は電話五三七〇番

大連市大山運三越隣り

法を受ける。
は、一般のでは、一般の 斷支鮮本部 御雛菓子 維 段 用 界各種 浪迪學三丁目 お菓子器 東京風菓子謹製 機械科 本科 期 计程序 上廿 00

佩鐵が新に建造した

最新式の家畜車

さなは二酸作価で二酸に入れることが出来るやうになってをり滅種主伝、小様に物係主伝、心障工作総族党軍係主伝、東運輸総族権主伝、小様に物係主伝、心臓道部間開係・者が一般分

ど大體の完成を見たので、十

大連市が毎日大小の

五部湾、百八十六戸池底に乗らる 一大災ではない、ナ連布が総元 一大災ではない、ナ連布が総元 一大災ではない、ナ連布が総元 七萬郷に餘る人口の大池を振らね ばならぬための機性だっ

憂目を見なければならぬ。

であつた。

であった。

本の日に難する戦三の情態を疑め

大の兄に難する戦三の情態を疑め

人の兄に難する戦三の情態を疑め

大の兄に難する戦三の情態を疑め

教育なり! 教育なり! 教育なり!

一所發行 一所發行 一所發行 一所發行

张默三三六七卷

三近流野

大行阪

减し、熱を下降せしめ、頗る爽快の感を用によつて速かに炎症を去り、疼痛を輕エキホスはその特有の薬理と保温の兩作

典へて早く治癒に導き副作用なし。

記入・さい

全国知名薬店にあり

北米行加古丸 三月三日経育行物 おんれ ラカラ子 古漢堡行 かまん 丸ラ 古漢堡行 かまん 東京 古漢堡行 かまん 東京 日経育行

- 欧洲行

大頭市三河町二番垣

船份有限公司

全 島谷汽船連出帆

添布よりと

便利·安全

頭痛

代理店

電話 六二三八番

日

初

はどんな際的な人間

だって腐ってしまふ

と、今波氏は得意を吹いた。 「君があの連中と手があの連中と手があの連中と手があの連中と手があるの連中と手がある。

かつた。

な連中なのだよ。 うだね、君?こ かり一層勝しい窓り りつ 層勝しい窓り

しかし、今夜の歌三はさらしたといふものが、このやらに信ずべいらざるものであるとすれば、端からざるものであるとすれば、端からざるものであるとすれば、端からざるものであるとすれば、端がらざるものであるらく! 一覧り で、これ程までに機れ属つてある。 とれてされた社會とは知つてゐた で、日まかせと診欺と卑怯とのみ

新思想を抱いた自分達があのや うに師とも兄とも觸んである人々 うに師とも兄とも觸んである人々 郷んで人間の個々の本性を兜める ては、とても社會の質相を確實に なった世間ですねえ」 刊紹

際用は、いつもであれば自分の 際用は、いつもであれば自分の 際用は、いつもであれば自分の に発表する先輩の本田や概木を、こ んな言ひ用はしで鳴られたならば は然として一言や二言の皮肉を言 ひ返したであつたらう―― うに濁った世間ですねえしい、 (A)

戀

地

(47)

出机

痛み腫れの

一苦に泣き

肉關

晋

郎

九 三月二日

患者よ

当作

吉

き憐れむやうに言った。

泥水のや 0 科毒 器尿淡梅庸皮 專 阪 横銀満番五二三 底 西 話電

●欧洲行【新嘉坡經山》的答は版り ・ 京本でん丸 三月六日 李陽曆名案內所 李陽三時出紀,費州丸 二月十日 大阪商船會武大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番

鍼や灸、温泉、治療も効なき人に告く

日 きのふ けぶの身に巡む本様は戦者にも耐たり、流んや神歌痛リウマテスを思ふ人は脆微観音を侵されて集へきれぬ流みと離れ、残つりの苦しみに泣く時である、同情をよする人は悪魔あつても安製版の一ぶる「一、座骨神經痛(横はら胸部痛み引つり)
一、庭部神經痛(頭部預部の痛み引つり)
一、腕節筋肉リウマテス
一、不眠 症(夜間痛んで眠られぬこと)

本の温泉治療では属す

政利利安利利利利利和政 で 大連 支 広 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大連市山縣道) 大阪商船株式會社 大阪商船株式會計

一月月十十一日月月十十一日月月十十一日月月十十一日日日 | 100 日 | 廿六日分 四 十三日分二個十錢 八日分 四 面

香ばし 「一番ばし、た薬より

小電川話 東京 四六一八二 五 行

東京市本郷區

かでピ

堂樂局

全國 して一大愛用者優特を致します。 弊緒は三十年來の御愛用に酬ゆるため總額七萬五千四を提供

げ毎に一袋宛 (標準價格非寶品) から至急御取引先より優待付香水を御仕入の上店順へ御用書 其の方法は最興味の深いオリヂナル香水の原料である高貴香 小何れにても一瓶御買上

東京日本福岡永天宮殿安藤井筒一

富

士

屋

東市信港町

定 值 小 瓶 0.5 0 中 瓶 1.0 6 大 瓶 4.0 0 養筆形 0.6 0 蘇形瓶 1.2 0

二食付宿泊料の部 普通學生團體の部

(三食付二圓)

0

圓圓圓圓 迄以迄以 上 上

樂点, 整語各位へ御願!!

肺病 * 0

プがは、大学の前で開発の一旦、一角で開発を表現の一角で開発した。

い程事務も出来れば學談も進む 三四分間でスッカリななり◆忽 三四分間でスッカリななり◆忽

く保つ

化粧凾入

つでも喜ばれる

ハスビン

合併新製品

EX.O.131

塩

兵長田 遊覧東市限大 義野 遊園東市駅大名合巴